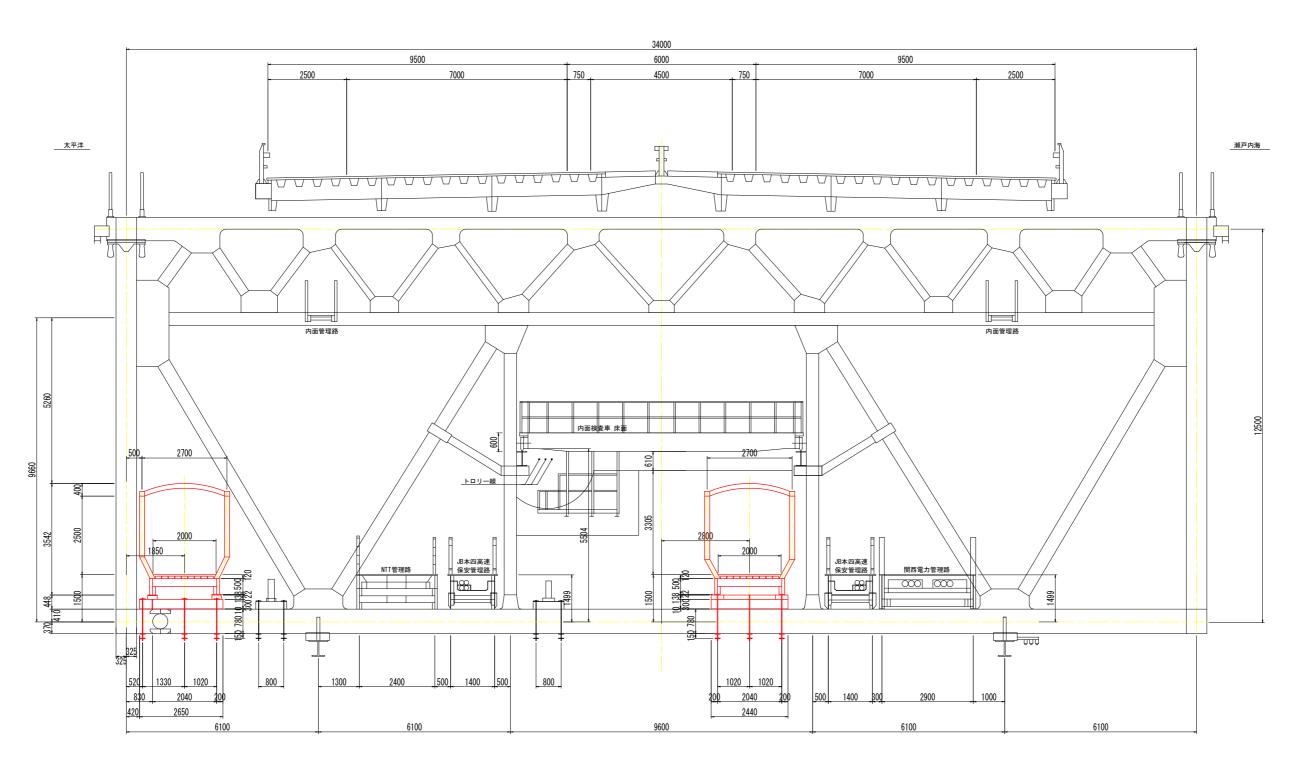


大鳴門橋「渦の道」標準断面図

主横トラス(標準部)

断面図 S=1:60

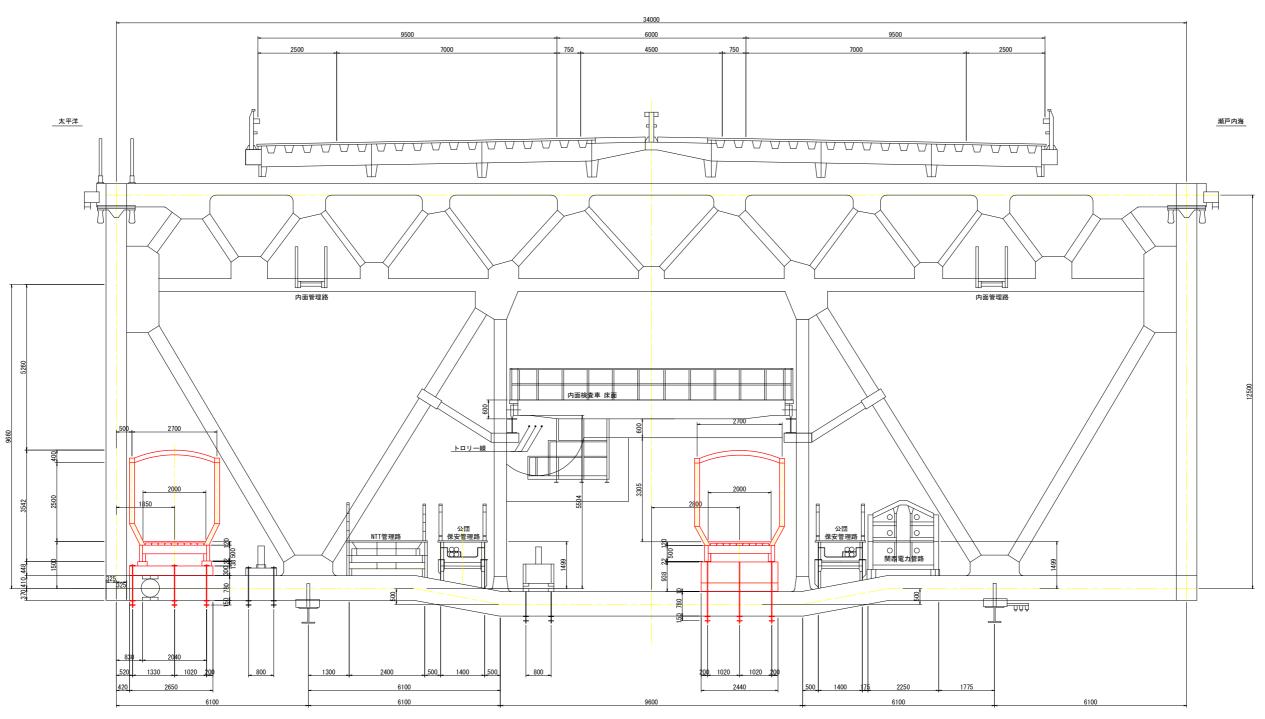


工事名	R2にぎ 渦の道 (着手日指定型)	鳴・鳴門士佐泊	白浦 塗装工事				
路線名等	渦の道						
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦						
図面名	大鳴門橋「渦の道」標準断面図						
縮尺	S=1:60	S=1:60 図面番号 2 / 34					
会社名							
事業者名	徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課						

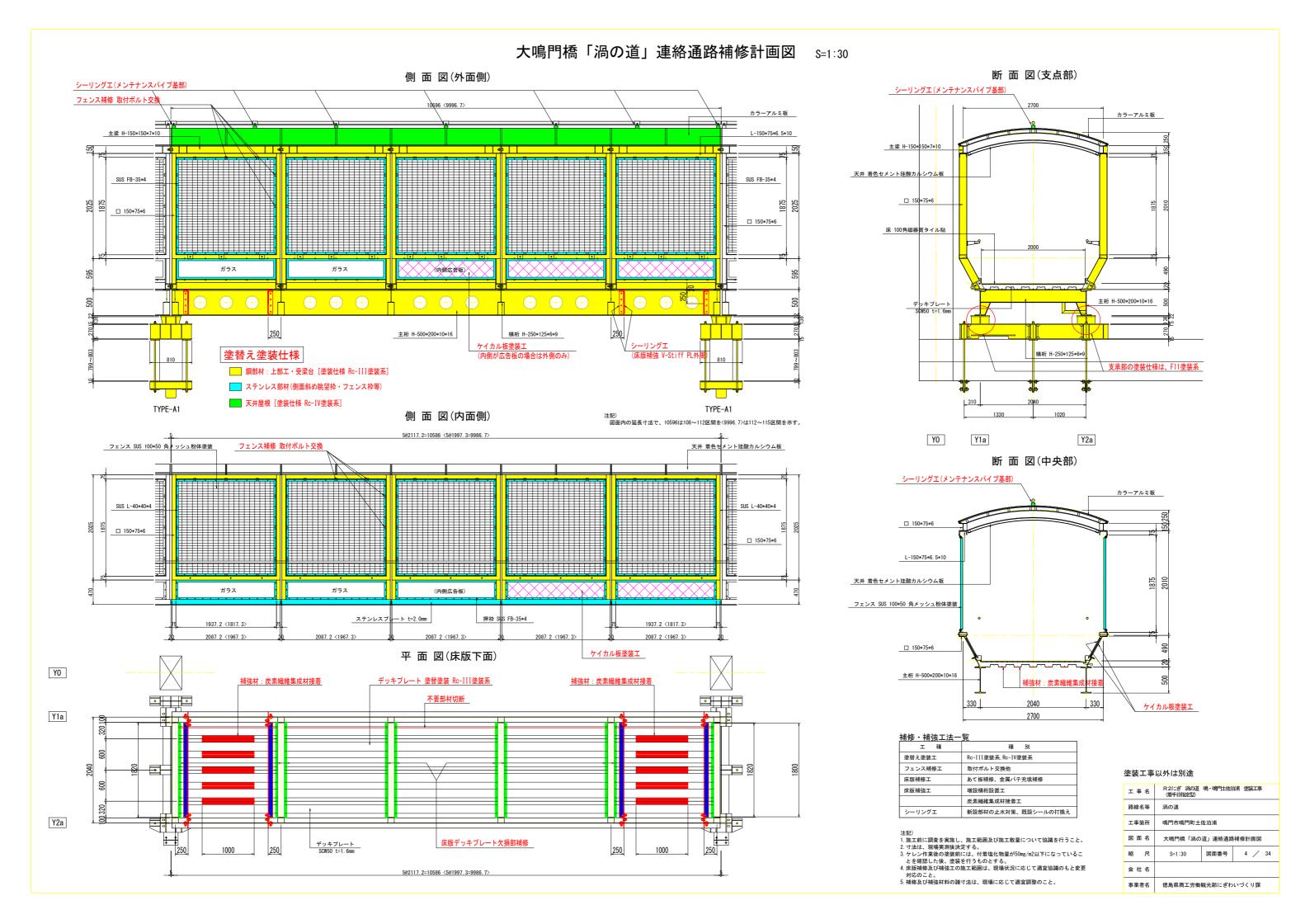
大鳴門橋「渦の道」標準断面図(その2)

主横トラス(115・118)

断面図 S=1:60

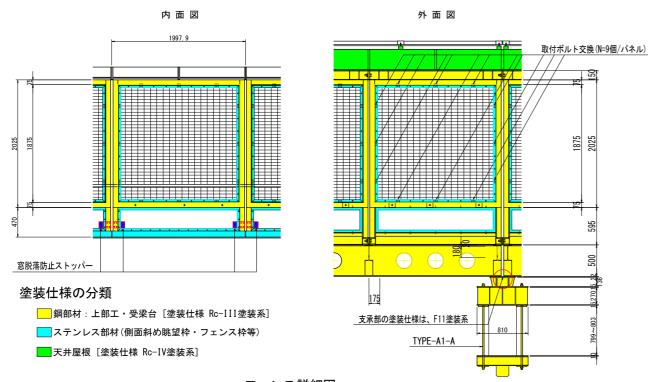


工事名	R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門士佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型)				
路線名等	渦の道				
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦				
図面名	大鳴門橋「渦の道」標準断面図(その2)				
縮尺	S=1:60 図面番号 3 / 34				
会社名					
事業者名	徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課				

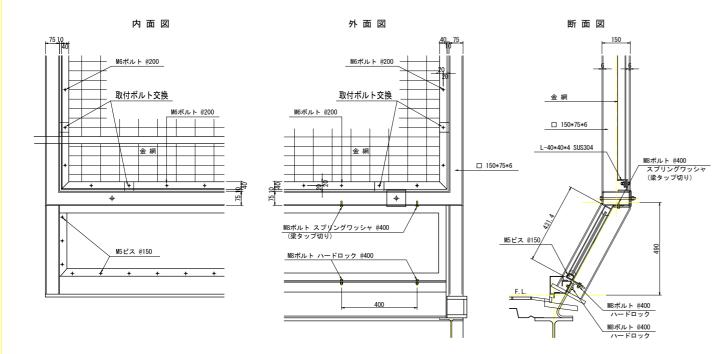


大鳴門橋「渦の道」連絡通路補修詳細図(その1)

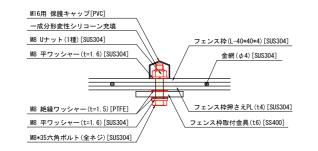
補修要領図 S=1:30



フェンス詳細図 S=1:10



フェンス取付ボルト補修詳細図



フェンス補修材料	(1スパン当たり)			
名 称	規格・寸法・材質	単位	数量	備考
六角ボルト	M8 * 35(全ネジ) [JIS B 1180] SUS304	本	120	
Uナット	M8(1種) SUS304	個	120	
平ワッシャー	呼びM8 (8*17*1.6t) [JIS B 1256] SUS304	枚	240	
絶縁ワッシャー	呼びM8 (8*18*1.5t) PTFE	枚	240	
保護キャップ	M16用 (8*18*1.5t) PVC	個	120	
保護キャップ充填材	一成分変性シリコーン系シーリング材	本	2.5	333ml/本

一般鋼材(SS400):上部工・受梁台 [塗装仕様 Rc-III塗装系]

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	3 種		4時間以内
下塗	塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)		
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200 (60 μm)	18~108
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	300	
中塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	140 (30 µm)	18~108
上塗	(30 µ) 弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗 120 (25 µ)		1日~10日
	•		

ステンレス部材(側面斜め眺望枠・フェンス枠等)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	3 種		4時間以内
下塗	エポキシ樹脂下塗塗料		4時間以内
	(ステンレス素地面露出部のみ) (30 μ		18~108
下塗	※ 第溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗		10 100
		(60 μm)	18~108
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	
' *	30万州ルダはエバイン協加主行「主	(60 μm)	18~108
中塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	140	10.9100
中堂	羽冷則形ノツ茶慣脂坐料用中型	(30 μm)	
上拳	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日
<u>~</u>	39/世別がノノ米国加至村工室	$(25\mu\mathrm{m})$	

高力ボルト連結部(外面) 塗装仕様F11系

──天井屋根 [塗装仕様 Rc-IV塗装系]

下 塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗

中 塗 弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗

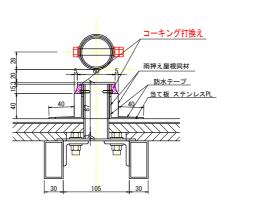
上 塗 弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗

塗装工程

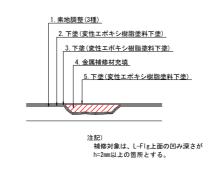
素地調整

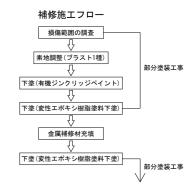
高刀ホルト連結部(外面) 塗装仕様に日糸							
塗装工程	塗料名	塗装間隔					
素地調整	動力工具処理 ISO St3	4時間以内					
ミストコート	変性エポキシ樹脂塗料下塗	160	-				
下 塗	超厚膜形エポキシ樹脂塗料	1100	300	1日~10日			
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日~10日			
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	140	25	1日~10日			

シーリングエ 天井屋根メンテナンスパイプ S=1:3



主桁断面修復工要領図(参考) [金属補修材充填工法]





塗装間隔

1日~10日

(60 µ m)

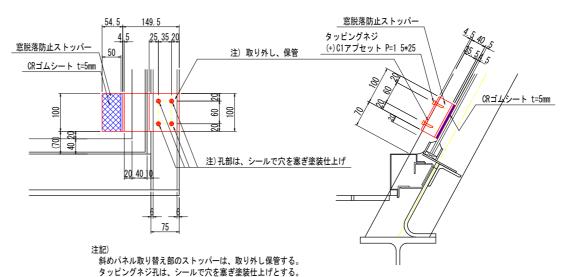
140

120

斜めパネルストッパー詳細図 S=1:5

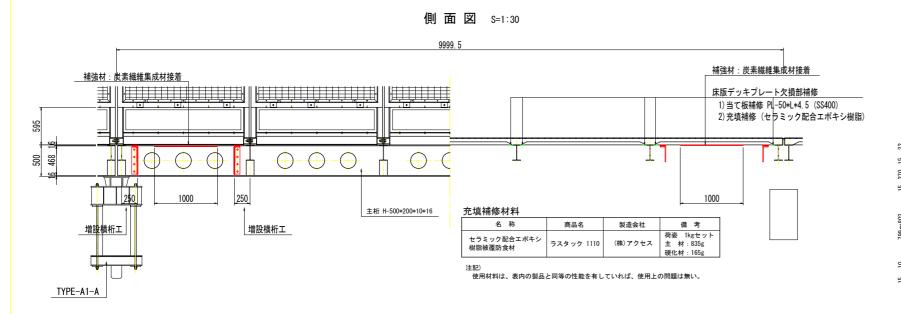
〈斜めパネル取替部→取り外し→保管〉

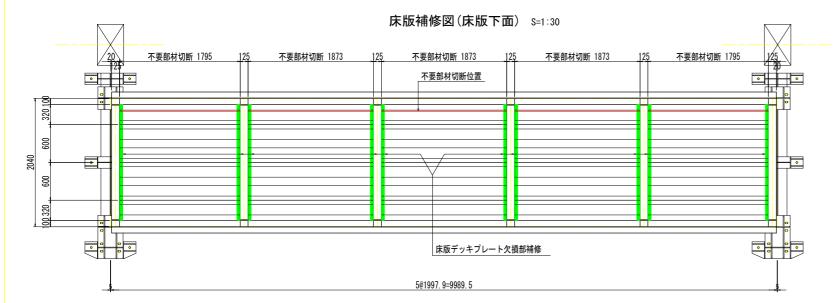
側面図

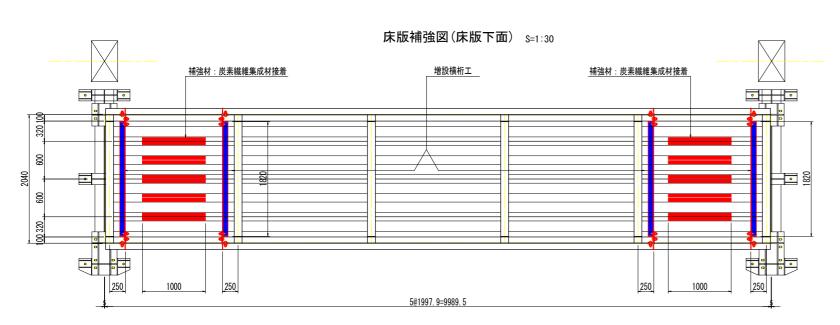


空装:	空 表工争以外は別述								
工事	名	R2にぎ 渦の道 (着手日指定型)	6浦 塗装工事						
路線	名等	渦の道							
工事	箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦							
図面	名	大鳴門橋「渦の道」 連絡通路補修詳細図(その1)							
縮	尺	図示	5 / 34						
会社	1 名								
事業	者名	徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課							

大鳴門橋「渦の道」連絡通路補修詳細図(その2)

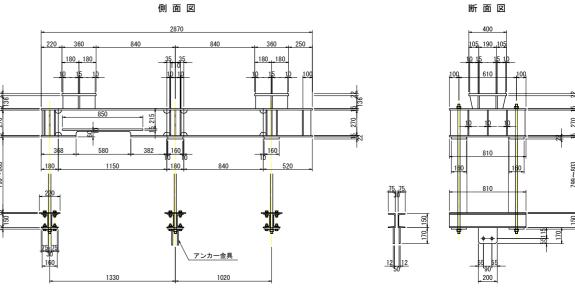


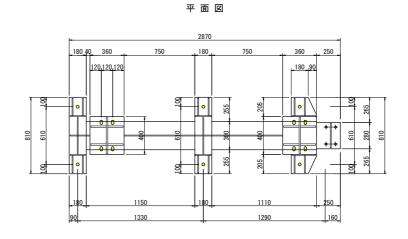




受梁台詳細図 S=1:20

TYPE-A1





架台

1 - H	300 * 300	* 10	*	1150 (SS400)
1 - H	300 * 300	* 10	*	840 (SS400)
2 - FLG PL	. 145	* 15	*	850
4 - FLG PL	. 180	* 15	*	810
1 - FLG PL	. 520	* 15	*	810
3 - WEB PL	. 270	* 10	*	400
12 - RIB PL	. 270	* 10	*	185
4 - RIB PL	. 270	* 10	*	160
2 - RIB PL	. 270	* 10	*	250
1 - RIB FE	3 75	* 9	*	270 (SS400)
4 - RIB PL	. 85	* 10	*	270
1 - RIB PL	415	* 9	*	270
2 - BED PL	400	* 22	*	360
2 - RIB PL	136	* 15	*	380
8 - RIB PL	. 136	* 15	*	163
2 - STF PL	. 135	* 10	*	200
2 - STF PL	. 126	* 10	*	270
4 - PL	160	* 22	*	160
8 - HTB	M 22	*		115 (F10T)
8 - ナット	M 22			(3種)
6 - Rod	φ 24	*		1450 (N24ネジ切り, F10T相当)
12 - ナット	M 24	*		(1種/HTB用)
12 - ワッシ	ヤ M 24			(HTB用)
12 - ナット	M24			(3種)

反力梁

6 -	[150	*	75 * 6.5	*	8
4 -	RIB FB	50	*	16	*	16
6 -	Anch PL	160	*	15	*	16
2 -	Base PL	220	*	10	*	81
12 -	HTB M	16	*	55(テーパ	۱ <u>—</u>	-W)
10	LITD M	16		65/=	٥	w

アンカー金具

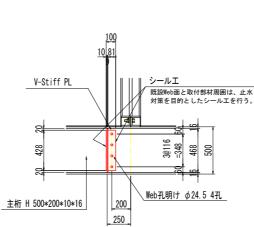
2 - PL 170 * 12 *200

工事名	R2にぎ 渦の道 (着手日指定型)	鳴·鳴門土佐泊	浦 塗装工事		
路線名等	渦の道				
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦				
図面名	大鳴門橋「渦の道」 連絡通路 補修詳細図(その2)				
縮尺	図 示 図面番号 6 / 34				
会社名					
事業者名	徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課				

大鳴門橋「渦の道」連絡通路補修詳細図(その3)

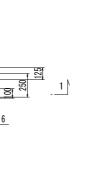
増設横桁詳細図 S=1:20

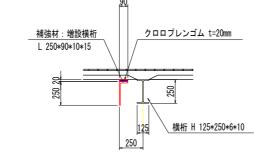
4 - 4



2040 /エール/ 一絡水管が干渉する場合は、図のような切欠き及び補強PLを 設置しての対応を検討する。 また、給水管の受け台金具の腐食が著しい場合は、取替え

2 - 2 - も発注者と協議のもと検討のこと。 5





3 - 3 1820 シールエ

1 - 1

1820

1800

クロロプレンゴム t=20mm

補強材:増設横桁

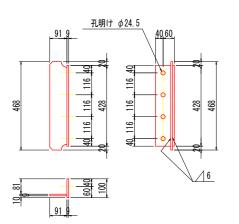
1820 1800

クロロプレンゴム t=20mm

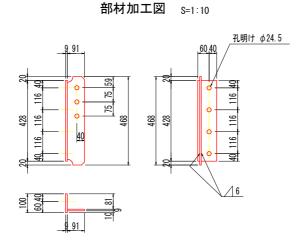
165 11

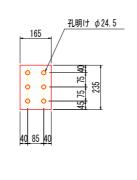
■増設横桁工 (1.0ヶ所当たり)

- 1 L 250*90*10*15 L=1820 (SS400)
- 4 PL 100*9*428 (SM400)
- 4 PL 91*9*468 (SM400)
- 2 PL 165*9*235 (SS400)
- 12 HTB M22*55 (F8T) 亜鉛メッキ
- 8 HTB M22*65 (F8T) 亜鉛メッキ 1 - クロロプレンゴム 90*20*1800
- 注記) 1)各部材は、現地で設置個所の構造寸法を再測し、加工寸法
- 17合部村は、現地で設置協情の俳優垣で広を特測し、加上寸法 を決定した後製作のこと。 2) 増設横桁の長さは、汚水送水管を避けて搬入可能と計画し ているが、工事着手時に部村搬入の可否を確認のこと。 3) 特記なきスカーラップは、R-35とする。 4) 部材の塗装は、「SGメッキ」仕上げとする。



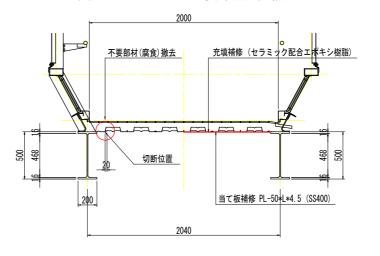
1 2 2





デッキプレート補修詳細図

床版デッキプレート欠損部補修要領図 S=1:20

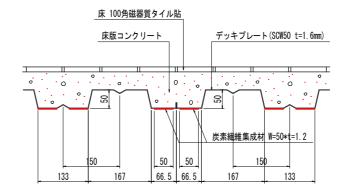


不要部材(腐食)撤去



----床版デッキプレートの欠損部補償における「充填補修」と 「当て板補修」の使い分けと範囲は、各々の個所での腐食

床版補修断面図 S=1:5



炭素繊維集成板接着工法フロー

① 下地処理
Û
② 接着剤の塗布
Û
③ CCFP貼付け
Û
④ 養 生
Û
⑤ 塗装工
·

炭素繊維集成板(CCFP)性能表

タイプ	品種	積層数	繊維方向	標準断面	引張強度 N/mm ²	引張弾性率 10 ⁵ N/mm ²
TYPE-S	高強度品	1層	1方向	50x1.2	2 350	1. 52

接着剤性能表

種類	引張強度 N/mm ²	引張せん断強度 N/mm ²	接着強度 N/mm ²	比較
エポキシ樹脂接着剤	20以上	14以上	1.5以上	1.6±0.10

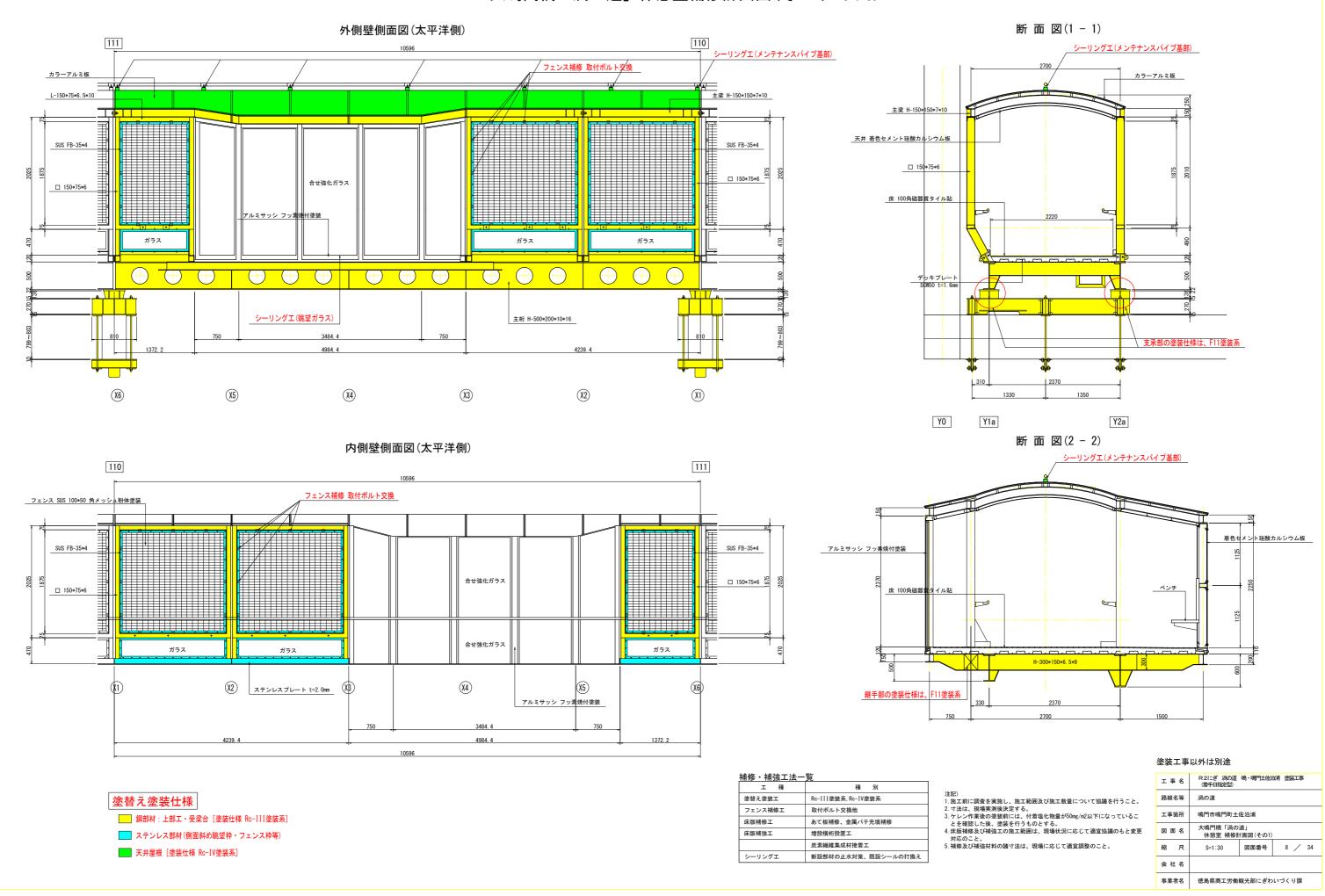
数 景 表

双 里 红				
項目	寸 法 • 規 格	単位	数量	備考
下地処理面積	3種ケレン	m2	1.0	
炭素繊維集成板 CCFP	高強度 TYPE-S 50x1.2	m	20. 0	上フランジ
接着剤	エポキシ樹脂接着剤	kg	8. 0	塗布量 0.4kg/m
塗装面積	上塗 弱溶剤形フッ素樹脂 (使用量 120g/m2)	m2	1.0	塗替え塗装で対応

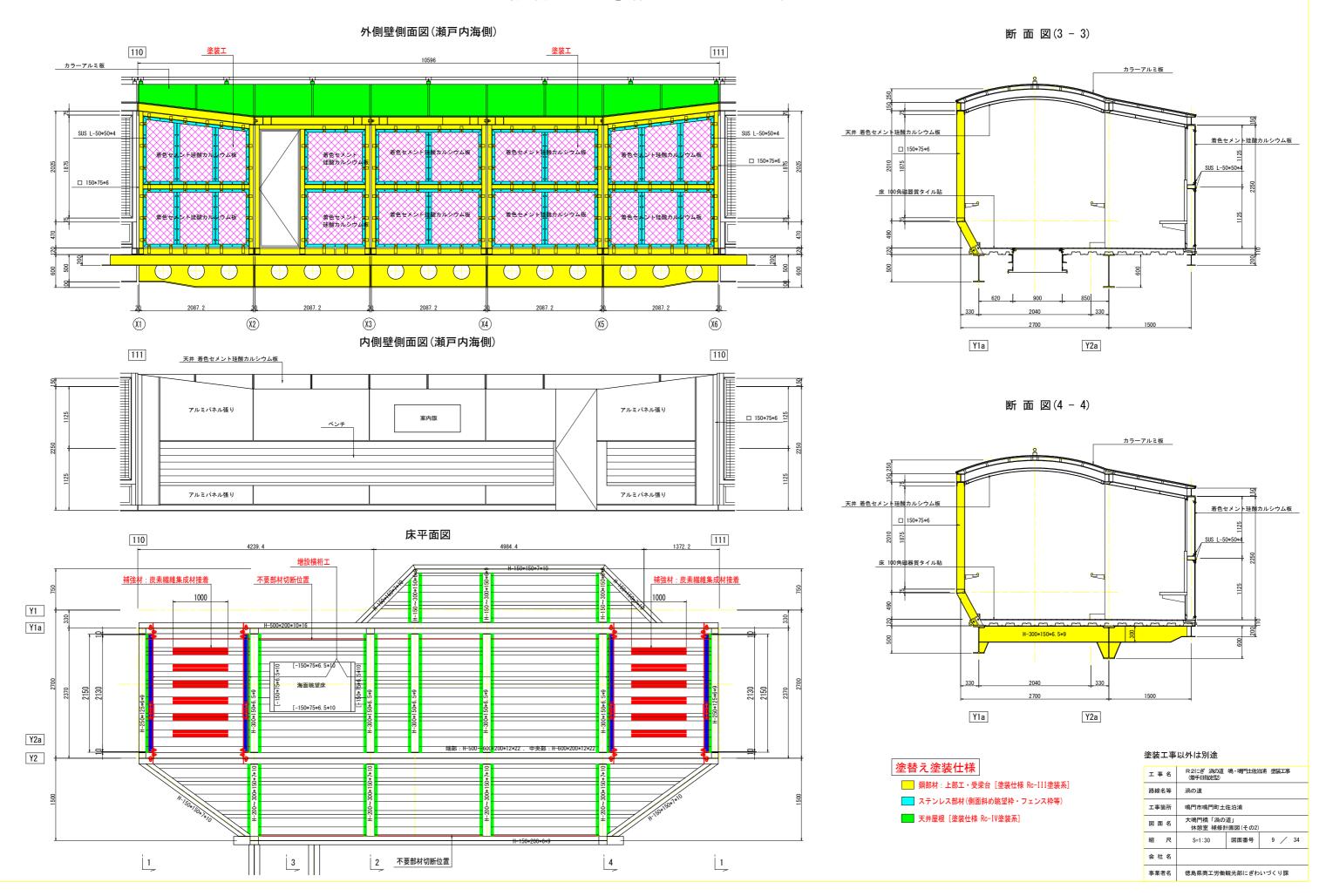
注記) CCFPの貼付けヶ所(凹凸側)は、デッキブレートの腐食進行が著しい側を基本とする。

工事	名	R2にぎ 渦の道 (着手日指定型)	鳴・鳴門士佐泊	6浦 塗装工事
路線4	名等	渦の道		
工事包	箇所	鳴門市鳴門町土	佐泊浦	
図面	名	大鳴門橋「渦の 連絡通路 補修		3)
縮	尺	図 示	図面番号	7 / 34
会 社	名			
事業者	者名	徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課		

大鳴門橋「渦の道」休憩室補修計画図(その1) S=1:30

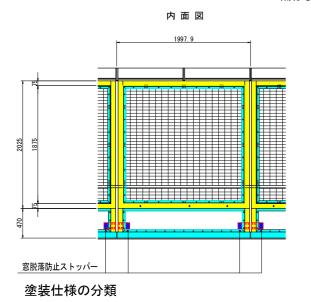


大鳴門橋「渦の道」休憩室補修計画図(その2) s=1:30



大鳴門橋「渦の道」休憩室補修詳細図(その1)

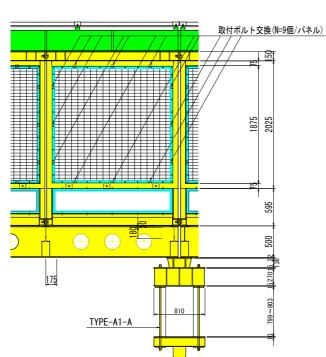
補修要領図 S=1:30



■ 鋼部材:上部工・受梁台 [塗装仕様 Rc-III塗装系] ステンレス部材(側面斜め眺望枠・フェンス枠等)

天井屋根 [塗装仕様 Rc-IV塗装系]

外面図



____一般鋼材(SS400):上部工・受梁台 [塗装仕様 Rc-III塗装系]

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	3 種		4時間以内
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (200) (銅板露出部のみ) (60 μm)		
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200 (60 μm)	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200 (60 μm)	1日~10日
中塗	弱溶剤形フツ素樹脂塗料用中塗	140 (30 μm)	1日~10日
上塗	弱溶剤形フツ素樹脂塗料上塗	120 (25 μm)	1日~10日

塗装	塗装工程 塗料名		使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地	素地調整 4 種			_
下	塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	_
_ '	*	羽在州ル友はエハイン街相坐村下坐	$(60 \mu m)$	18~108
_ь	塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	140	101-100
L.	_	99/11/11/2 ノスは1011 土土1/11 1 土	(30 μ m)	
Ŀ	塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日
			$(25 \mu \text{m})$	

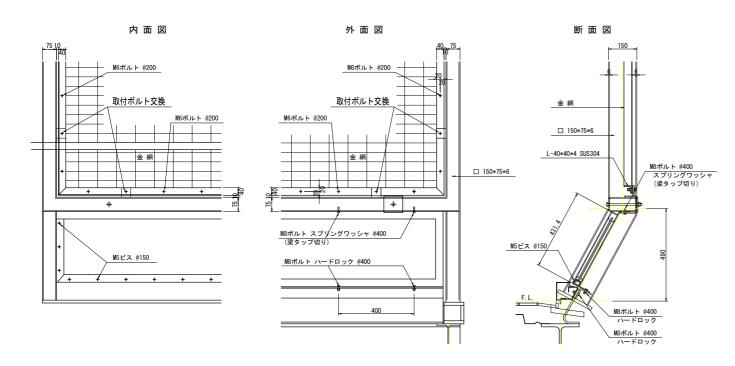
ステンレス部材(側面斜め眺望枠・フェンス枠等)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	3 種		4時間以内
下塗	エポキシ樹脂下塗塗料	(110)	4時間以内
· ±	(ステンレス素地面露出部のみ)	(30 μ m)	18~108
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	10100
		(60 μm)	18~108
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	
	99/11/3/12 X (1 - 1 · (> x) (1 - 1 · (+)	(60 μm)	18~108
中塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	140	10 100
T X	39/日州ルンノ米岡加至村用甲堂	(30 μm)	
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日
上 笙	羽冷州ルノワ系側加坐村工坐	$(25\mu\mathrm{m})$	

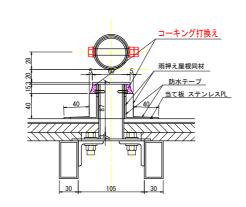
高力ボルト連結部(外面)塗装仕様F11系

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	動力工具処理 ISO St3		4時間以内	
ミストコート	変性エポキシ樹脂塗料下塗	160	-	45 405
下 塗	超厚膜形エポキシ樹脂塗料	1100	300	1日~10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日~10日
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	140	25	1日~10日

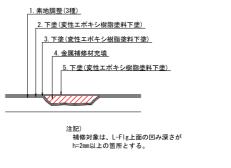
フェンス詳細図 S=1:10

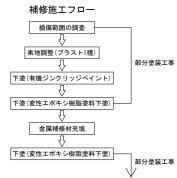


シーリングエ 天井屋根メンテナンスパイプ S=1:3



主桁断面修復工要領図(参考) [金属補修材充填工法]

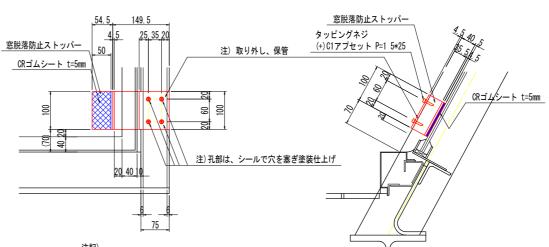




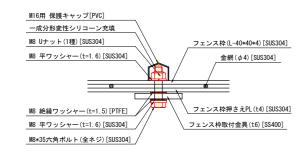
斜めパネルストッパー詳細図 S=1:5

〈斜めパネル取替部→取り外し→保管〉

側面図



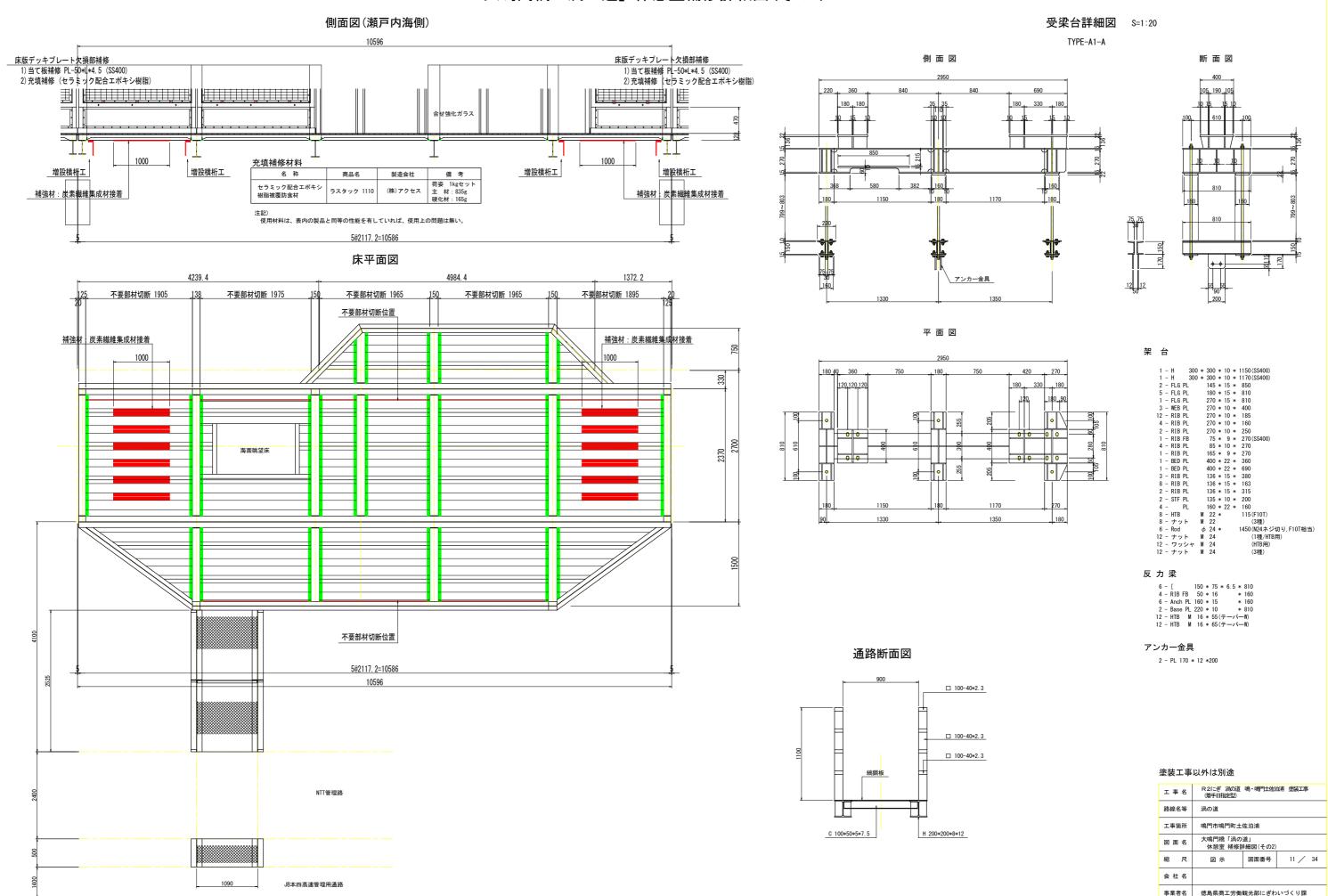
フェンス取付ボルト補修詳細図



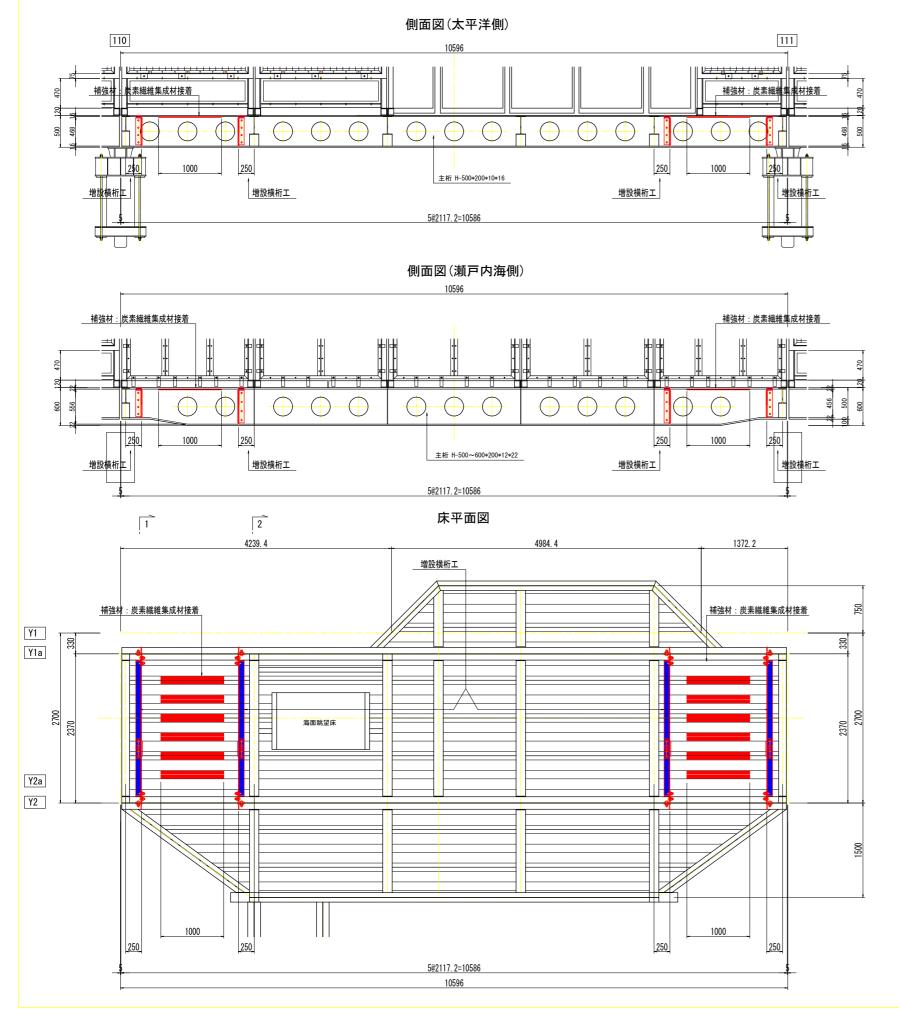
フェンス補修材料	(1スパン当たり)			
名 称	規格・寸法・材質	単位	数量	備考
六角ボルト	M8 * 35(全ネジ) [JIS B 1180] SUS304	本	120	
Uナット	M8 (1種) SUS304	個	120	
平ワッシャー	呼びM8 (8*17*1.6t) [JIS B 1256] SUS304	枚	240	
絶縁ワッシャー	呼びM8 (8*18*1.5t) PTFE	枚	240	
保護キャップ	M16用 (8*18*1.5t) PVC	個	120	
保護キャップ充填材	一成分変性シリコーン系シーリング材	本	2. 5	333ml/本

至表工争以外は別述				
工事名	6浦 塗装工事			
路線名等				
工事箇所				
図 面 名 大鳴門橋「渦の道」 休憩室 補修詳細図(その1)				
縮尺	図示	図面番号	10 / 34	
会社名				
事業者名	徳島県商工労働	観光部にぎわ	いづくり課	

大鳴門橋「渦の道」休憩室補修詳細図(その2)

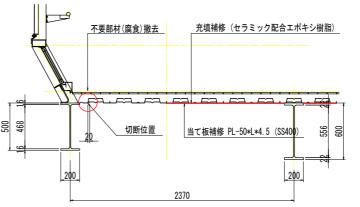


大鳴門橋「渦の道」休憩室補修詳細図(その3) s=1:30



デッキプレート補修詳細図

床版デッキプレート欠損部補修要領図 S=1:20

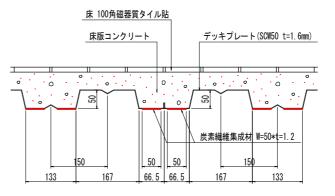


不要部材(腐食)撤去



・ 床版デッキプレートの欠損部補償における「充填補修」と 「当て板補修」の使い分けと範囲は、各々の個所での腐食

床版補修断面図 S=1:5



炭素繊維集成板接着工法フロー

① 下地処理
Û
②接着剤の塗布
Û
③CCFP貼付け
Û
④ 養 生
Û
⑤ 塗装工

炭素繊維集成板(CCFP)性能表

タイプ	品 種	積層数	繊維方向	標準断面	引張強度 N/mm ²	引張弾性率 10 ⁵ N/mm ²
TYPE-S	高強度品	1層	1方向	50x1. 2	2 350	1. 52

接着剤性能表

種類	引張強度 N/mm ²	引張せん断強度 N/mm ²	接着強度 N/mm ²	比較
エポキシ樹脂接着剤	20以上	14以上	1.5以上	1.6±0.10

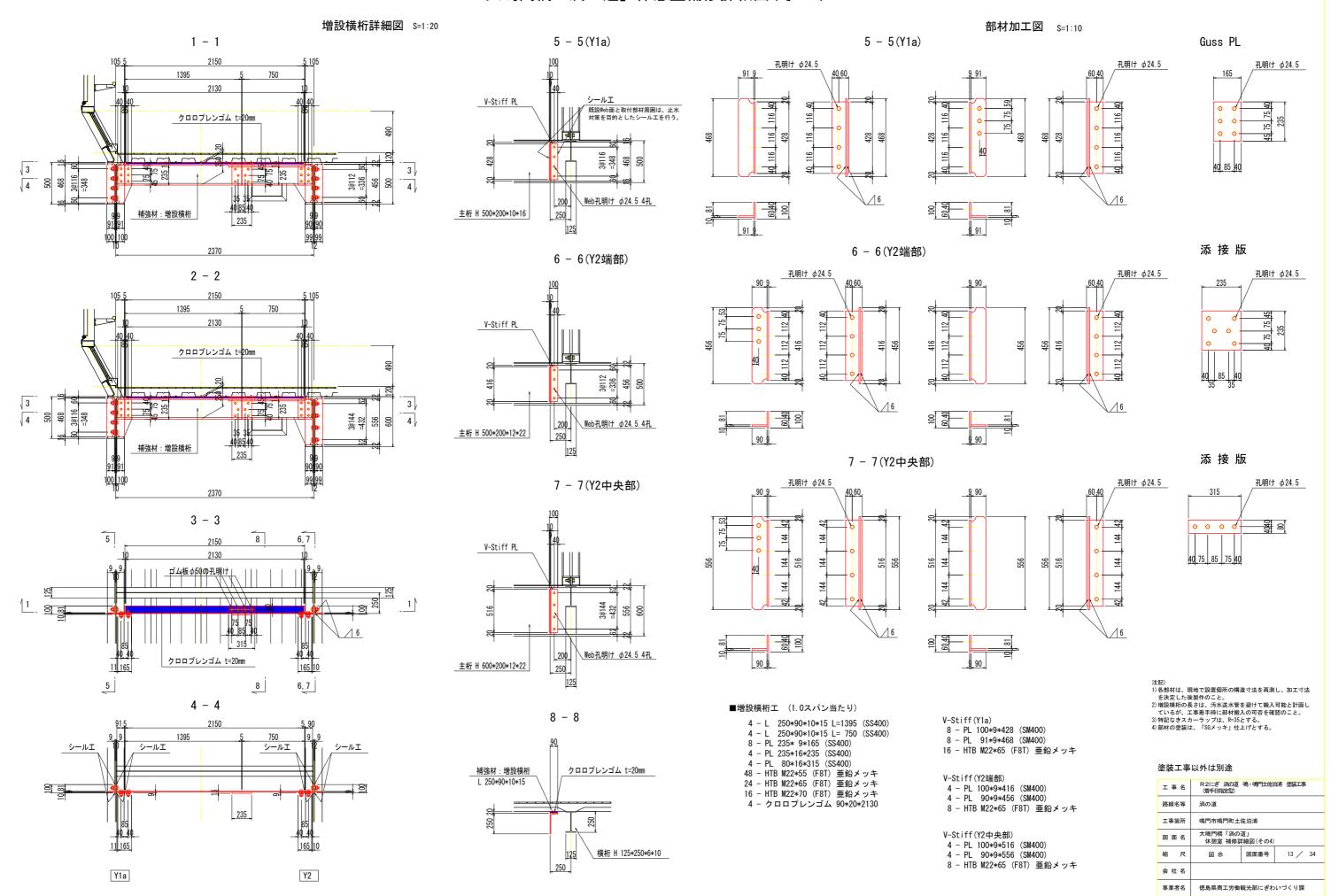
数量表

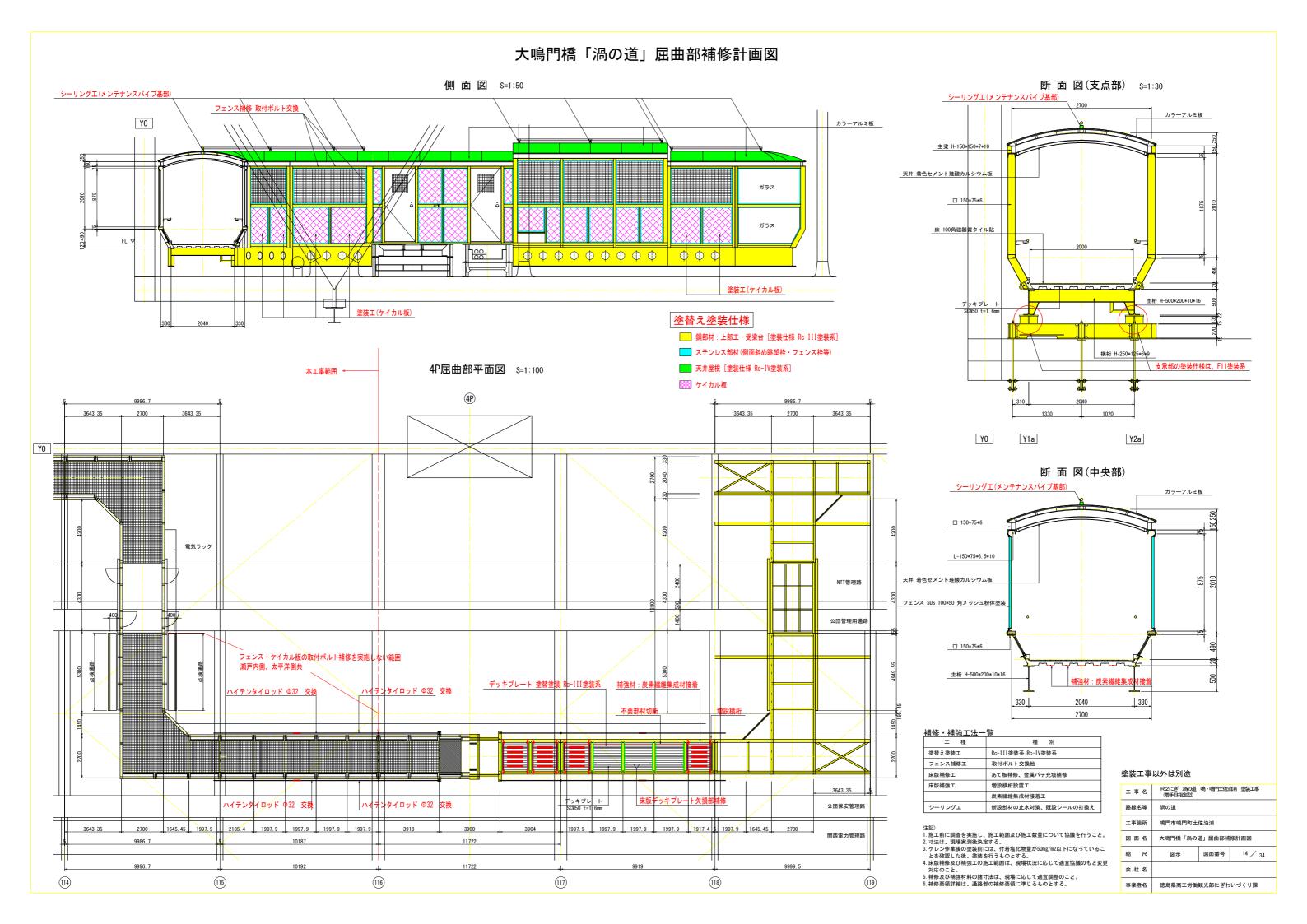
項目	寸 法 • 規 格	単位	数 量	備考
下地処理面積	3種ケレン	m2	1. 2	
炭素繊維集成板 CCFP	高強度 TYPE-S 50x1.2	m	24. 0	上フランジ
接着剤	エポキシ樹脂接着剤	kg	9. 6	塗布量 0.4kg/m
塗装面積	上塗 弱溶剤形フッ素樹脂 (使用量 120g/m2)	m2	1. 2	塗替え塗装で対応

注記) COFPの貼付けヶ所(凹凸側)は、デッキブレートの腐食進行が著しい側を基本とする。

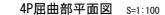
工事名	R2にぎ 渦の道 (着手日指定型)	鳴・鳴門士佐泊	浦塗装工事				
路線名等	渦の道						
工事箇所	鳴門市鳴門町土	佐泊浦					
図面名	大鳴門橋「渦の道」 休憩室補修詳細図(その3)						
縮尺	図示	図面番号	12 / 34				
会社名							
事業者名	徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課						

大鳴門橋「渦の道」休憩室補修詳細図(その4)



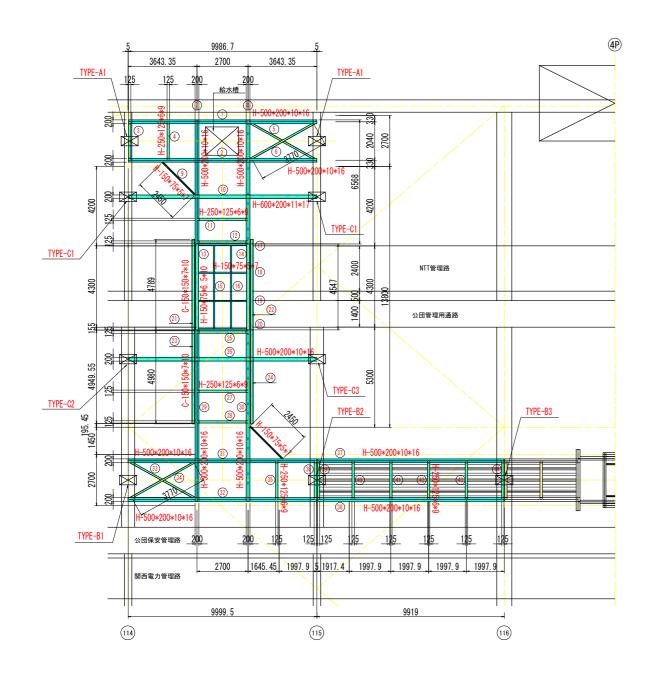


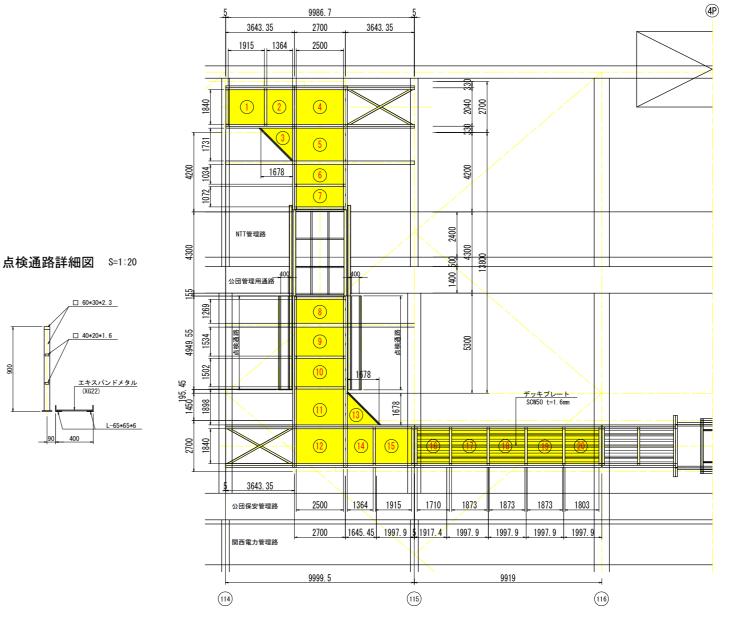
大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その1)



☐ 60*30*2.3

☐ 40*20*1.6





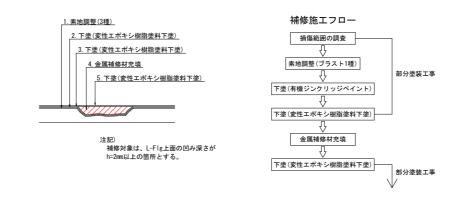
一形	對不	オ(SS400):上部工・受楽台 [塗装:	仕様 Kc−I	Ⅱ塗装糸」
塗装	工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地	調整	3 種	•	4時間以内
下	塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	(200)	4時间以内
<u> </u>	*	(鋼板露出部のみ)	(60 μm)	18~108
_T	塗	 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	10 100
<u> </u>		99/11/11/文は一小()同間主作「主	(60 μ m)	18~108
_下	塗	 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	10 100
Ľ.		99/11/11/文は一小()同間主刊(主	(60 μ m)	18~108
ф	塗	 弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	140	10 100
		33/17/11/フラボ南加土行川で主	(30 μ m)	
_	塗	 弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日
1 -	奎	羽冷刑ルノツ糸側旧坐杆工坐	(25 µm)	

高力ボルト連結部(外面)塗装仕様F11系

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	動力工具処理 ISO St3			4時間以内
ミストコート	変性エポキシ樹脂塗料下塗	160	-	
下途	超厚膜形エポキシ樹脂塗料	1100	300	1日~10日
' -	起序派ルエバイン協加主行	1100	000	18~108
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	170	30	14104
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	140	25	1日~10日

主桁断面修復工要領図(参考)

[金属補修材充填工法]



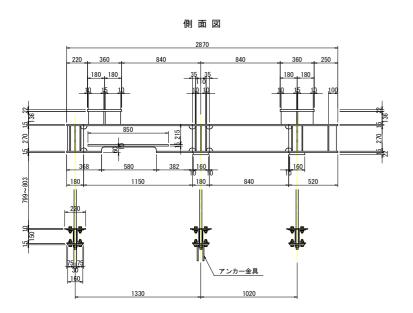
塗装工事以外は別途

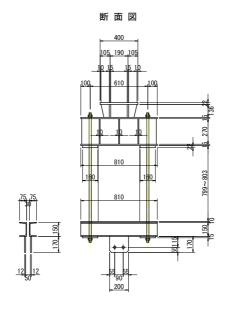
至衣工事	以外的加速						
工事名	R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門士佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型)						
路線名等	渦の道						
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦						
図面名	大鳴門橋「渦の	道」屈曲部補	修詳細図(その1)				
縮尺	図示	図面番号	15 / 34				
会社名							
事業者名	徳島県商工労働	観光部にぎわ	いづくり課				

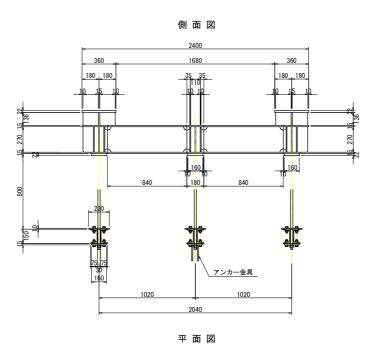
大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その2)

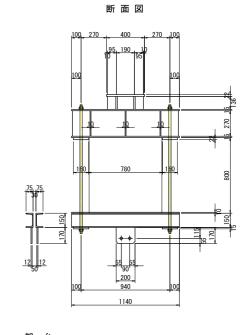
受梁台詳細図 S=1:20

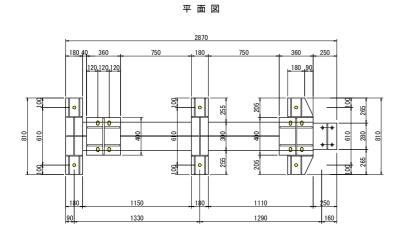
TYPE-A1 TYPE-B1

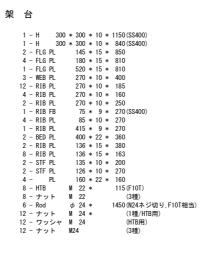


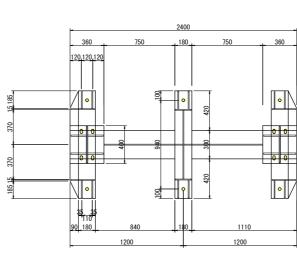












架 合

2 - H 300 * 300 * 10 * 840 (SS400)
2 - FLG PL 270 * 15 * 1140
2 - FLG PL 180 * 15 * 1140
2 - FLG PL 180 * 15 * 1140
3 - WEB PL 270 * 10 * 730
12 - RIB PL 270 * 10 * 730
12 - RIB PL 270 * 10 * 185
2 - RIB PL 270 * 10 * 185
2 - RIB PL 270 * 10 * 185
2 - RIB PL 270 * 10 * 185
2 - RIB PL 270 * 10 * 250
4 - RIB PL 270 * 10 * 250
2 - RIB PL 365 * 10 * 270
2 - BED PL 400 * 22 * 360
2 - RIB PL 136 * 15 * 163
6 - PL 60 * 22 * 160
8 - HIB M 22 * 115 (F10T)
8 - ナット M 22 * 150 (N24 * ジ切り, F10T相当)
12 - ナット M 24 (HTB用)
12 - ナット M 24 (HTB用)

反 力 梁 6 - [150 * 75 * 6.5 * 810 4 - RIB FB 50 * 16 * 160 6 - Anch PL 160 * 15 * 160 2 - Base PL 220 * 10 * 810 12 - HTB M 16 * 55(テーパーW) 12 - HTB M 16 * 65(テーパーW)

アンカー金具 2 - PL 170 * 12 *200

反力梁

6 - [150 * 75 * 6.5 *1140 (SS400) 6 - RIB FB 50 * 16 * 160 (SS400) 6 - Anch PL 160 * 15 * 160 2 - Base PL 220 * 10 *1140 12 - HTB M 16 * 55 (テー/ヾーW) 12 - HTB M 16 * 65 (テー/ヾーW)

アンカー金具

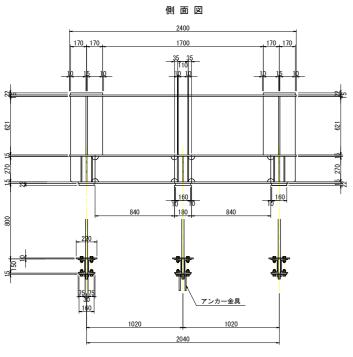
2 - PL 170 * 12 *200

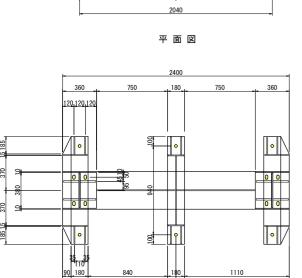
工事名	R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門士佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型)						
路線名等	渦の道						
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦						
図面名	大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その2)						
縮尺	図示 図面番号 16 / 34						
会社名	·						
事業者名	徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課						

大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その3)

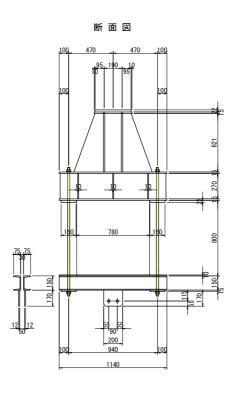
受梁台詳細図 S=1:20

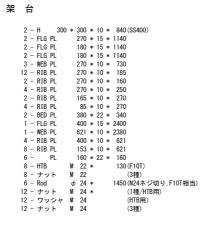
TYPE-B2 TYPE-B3





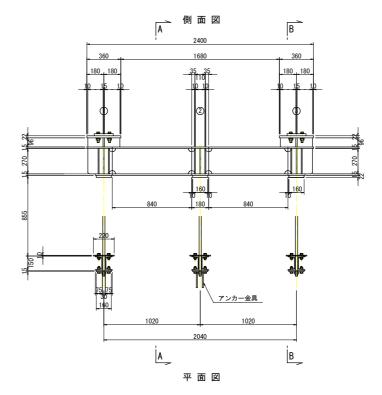
1200

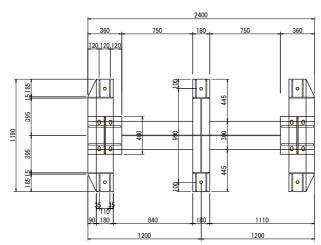


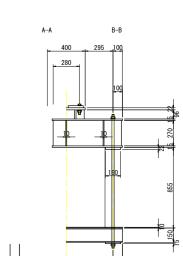




アンカー金具 2 - PL 170 * 12 *200







断面図

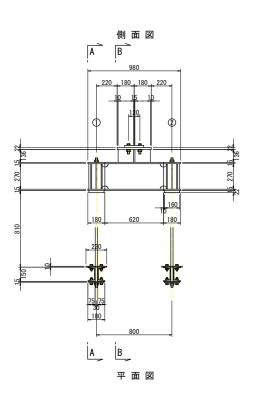
反力梁 6-[150 * 75 * 6.5 *1190 (\$S400) 6-RIB FB 50 * 16 * 160 6-Anch PL 160 * 15 * 160 2-Base PL 220 * 10 *1190 12-HTB M 16 * 50 (F10T, 工場) 12-HTB M 16 * 55 (F10T, 工場)

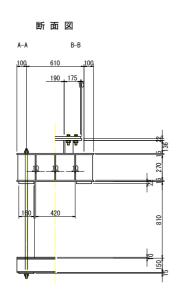
工事名	R2にぎ 渦の道 (着手日指定型)	鳴・鳴門士佐泊	台浦 塗装工事			
路線名等	渦の道					
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦					
図面名	大鳴門橋「渦の	道」屈曲部補	修詳細図(その3)			
縮尺	図示	図面番号	17 / 34			
会社名						
事業者名	徳島県商工労働	観光部にぎわ	いづくり課			

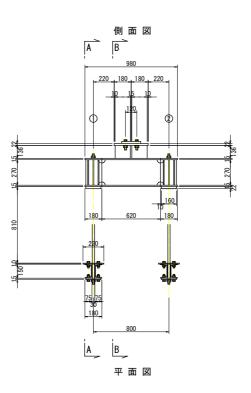
大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その4)

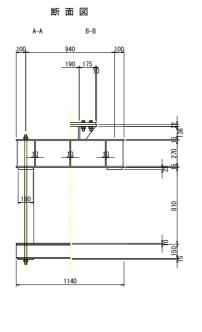
受梁台詳細図 S=1:20

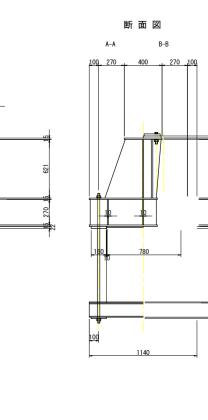
TYPE-C1 TYPE-C2 TYPE-C3



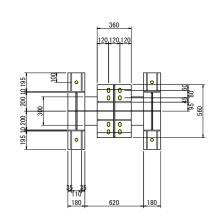




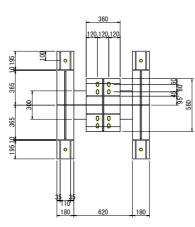


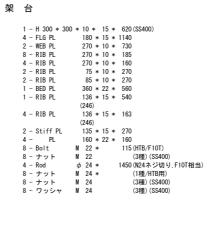


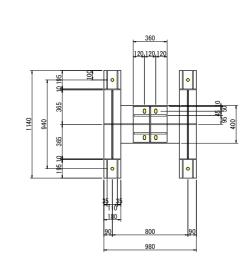
架台











В

平面図

側面図

220 180 180 220

120 15

В

490

	1	ш э	20	200 -		10		15		600	(00400)			
											(SS400)			
	4 -	FLG	PL			180	*	15	*	1140				
	2 -	WEB	PL			270	*	10	*	730				
	8 -	RIB	PL			270	*	10	*	185				
	4 -	RIB	PL			270	*	10	*	160				
	2 -	RIB	PL			75	*	10	*	270				
	2 -	RIB	PL			85	*	10	*	270				
	2 -	Stit	ff PL			135	*	15	*	270				
	4 -		PL			160	*	22	*	160				
	1 -	FLG	PL			400	*	15	*	980				
	1 -	WEB	PL			621	*	10	*	960				
	4 -	RIB	PL			400	*	15	*	621				
	1 -	BED	PL			360	*	22	*	380				
	2 -	RIB	PL			185	*	15	*	621				
	4 -	RIB	PL			163	*	15	*	621				
	4 -	Bolt	t	- 1	И	22	*			130	(HTB/F107	Γ)		
	4 -	ナッ	<i>i</i> ト	- 1	M	22					(3種) (SS	100)		
	4 -	Rod			φ	24	*			1450	(N24ネジ	切り.	F10T相	当)
	8 -	ナッ	<i>i</i> ト	- 1	Ň	24	*				(1種/HTB)	用)		
	8 -	ナッ	, -	- 1	И	24					(3種) (SS			
	8 -	ワッ	シャ	- 1	И	24					(3種) (SS			

反 力 梁

4 - [150	* (75 * 6.5 *1140 (SS400)
4 - RIB	PL 50	* (15 * 160
4 - Anc	h PL 160	* (15 * 160
2 - Bas	e PL 220	* (10 *1140
8 - HTB	M 16	*	50 (F10T, 工場)
8 - HTB	M 16	*	55(F10T, 工場)

塗装工事以外は別途

工事名	R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門士佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型)							
路線名等	渦の道							
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦							
図面名	大鳴門橋「渦の	大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その4)						
縮尺	図示	図面番号	18 / 34					
会社名								
事業者名	徳島県商工労働	観光部にぎわ	いづくり課					

反 力 梁

4 - [150 * 75 * 6.5 * 810 (SS400)
4 - RIB PL 50 * 15 * 160
4 - Anch PL 160 * 15 * 160
2 - Base PL 220 * 10 * 810
8 - HIB M 16 * 50 (F10T, 工場)
8 - HIB M 16 * 55 (F10T, 工場)

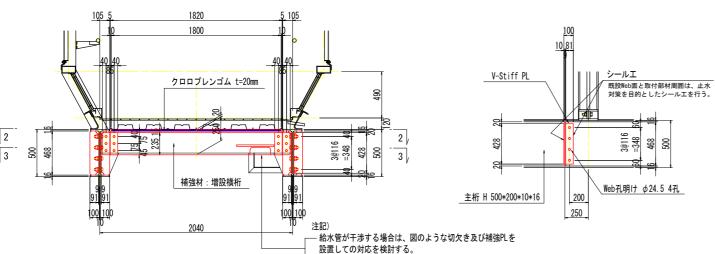
反力梁

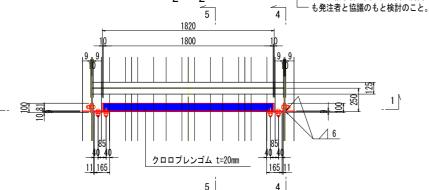
4 - [150 * 75 * 6.5 *1140 (SS400) 4 - RIB PL 50 * 15 * 160 4 - Anch PL 160 * 15 * 160 2 - Base PL 220 * 10 * 1140 8 - HIB M 16 * 50 (F10T, 工場) 8 - HTB M 16 * 55 (F10T, 工場)

大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その5)

增設横桁詳細図 S=1:20

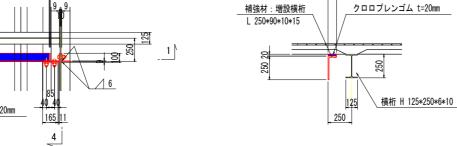
4 - 4



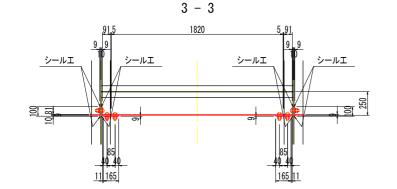


2 - 2

1 - 1



また、給水管の受け台金具の腐食が著しい場合は、取替え



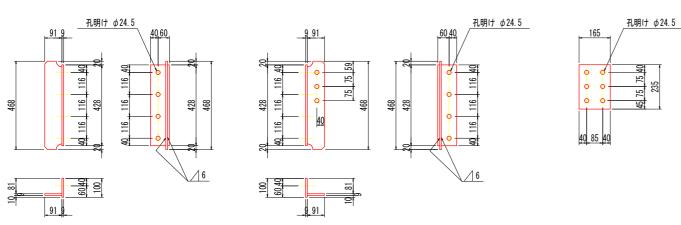
■増設横桁工 (1.0ヶ所当たり)

- 1 L 250*90*10*15 L=1820 (SS400)

5 - 5

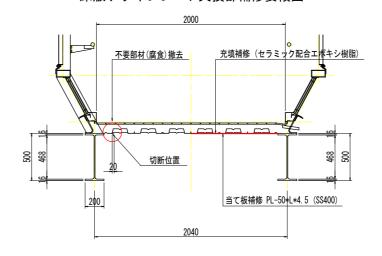
- 4 PL 100*9*428 (SM400) 4 PL 91*9*468 (SM400)
- 2 PL 165*9*235 (SS400)
- 2 FL 103*5*233 (30400) 12 HTB M22*55 (F8T) 亜鉛メッキ 8 HTB M22*65 (F8T) 亜鉛メッキ
- 1 クロロプレンゴム 90*20*1800

- 1)各部材は、現地で設置個所の構造寸法を再測し、加工寸法 を決定した後製作のこと。 2)増設横桁の長さは、汚水送水管を避けて搬入可能と計画し ているが、工事着手時に部材搬入の可否を確認のこと。 3)特記なきスカーラップは、R=35とする。 4)部材の塗装は、「SGメッキ」仕上げとする。
- 部材加工図 S=1:10

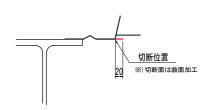


デッキプレート補修詳細図

床版デッキプレート欠損部補修要領図 S=1:20

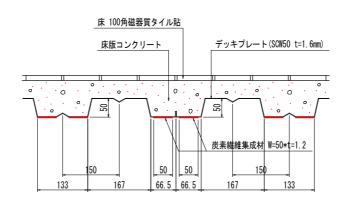


不要部材(腐食)撤去



「当て板補修」の使い分けと範囲は、各々の個所での腐食 状況に応じて決定のこと。

床版補修断面図 S=1:5



炭素繊維集成板 (CCFP) 性能表

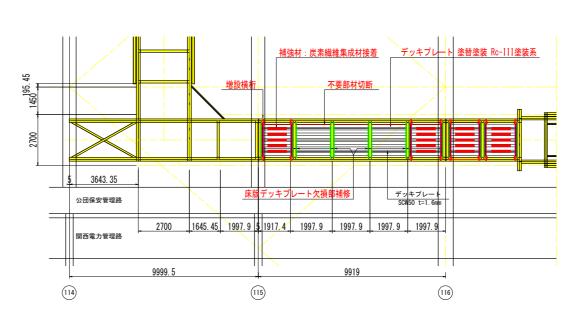
タイプ	品 種	積層数	繊維方向	標準断面	引張強度	引張弾性率
, , ,	HH 12	DOI: 20	144127313	mm	N/mm ²	10 ⁵ N/mm ²
TYPE-S	高強度品	1層	1方向	50x1. 2	2 350	1. 52

1メルハリエルン				
種類	引張強度 N/mm ²	引張せん断強度 N/mm ²	接着強度 N/mm ²	比較
エポキシ樹脂接着剤	20以上	14以上	1.5以上	1.6±0.10

数量表

項目	寸 法 。 規 格	単位	数量	備考
下地処理面積	3種ケレン	m2	1.0	
炭素繊維集成板 CCFP	高強度 TYPE-S 50x1.2	m	20. 0	上フランジ
接着剤	エポキシ樹脂接着剤	kg	8. 0	塗布量 0.4kg/m
塗装面積	上塗 弱溶剤形フッ素樹脂 (使用量 120g/m2)	m2	1.0	塗替え塗装で対応

施工位置図 S=1:100

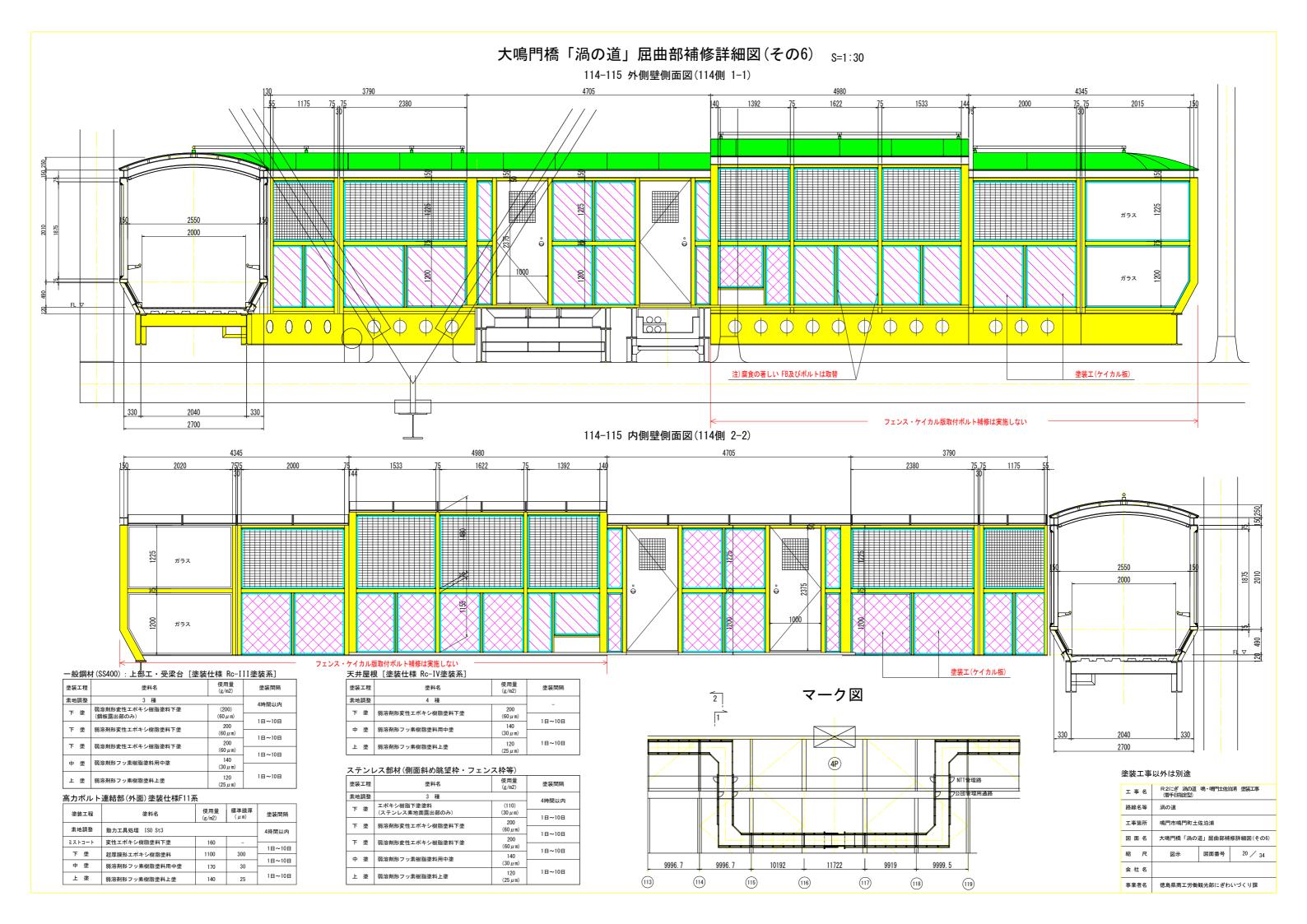


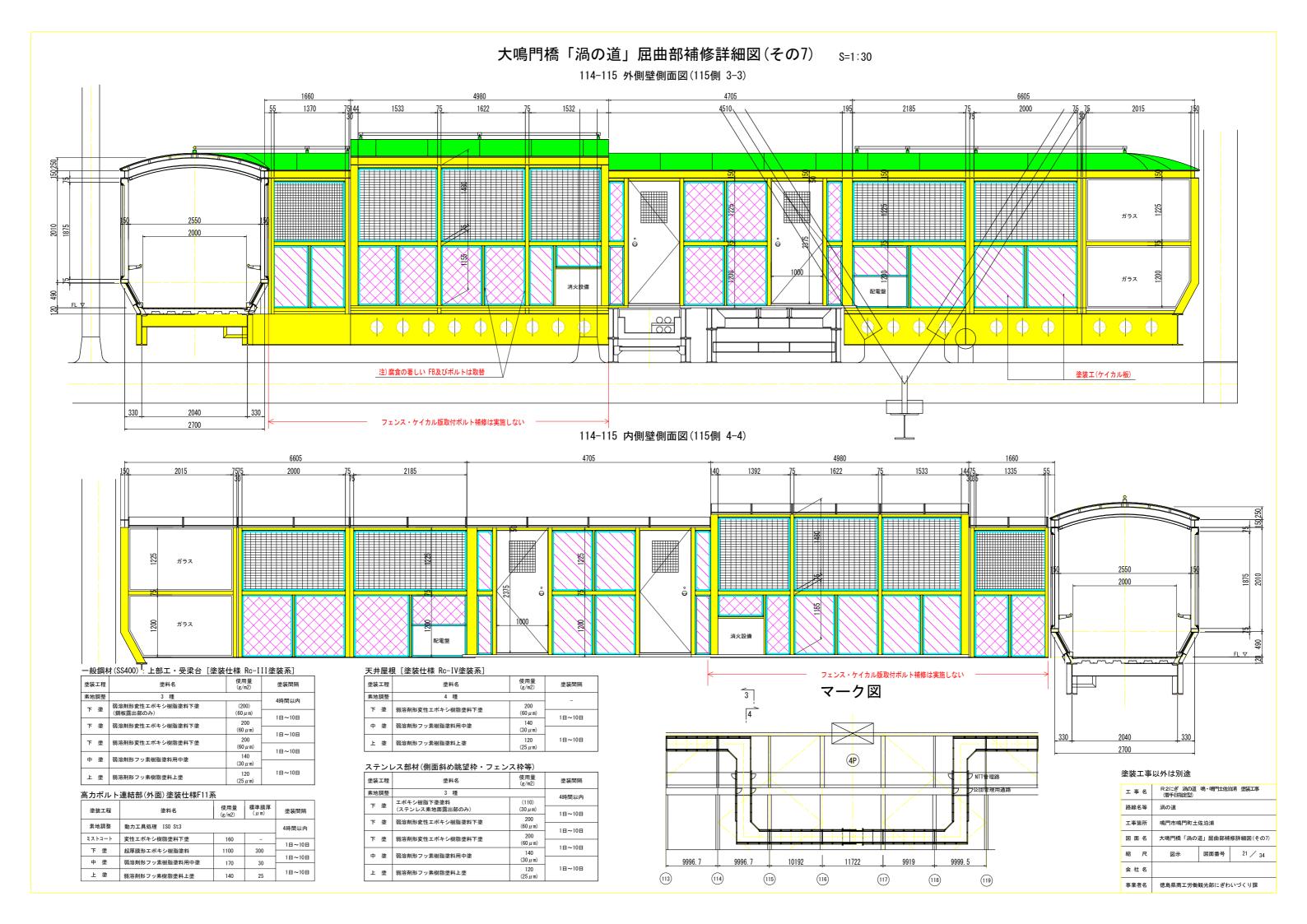
炭素繊維集成板接着工法フロー

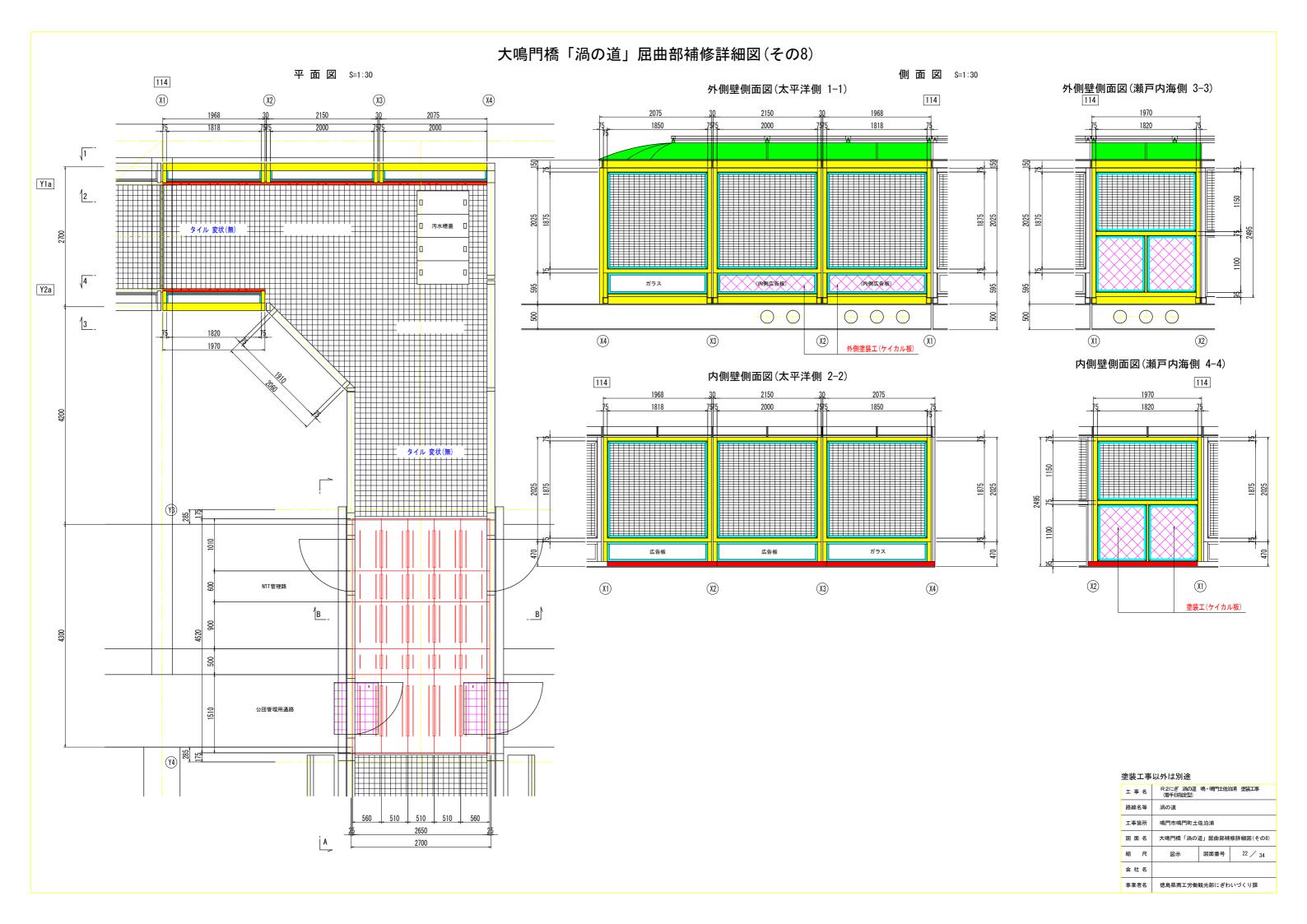


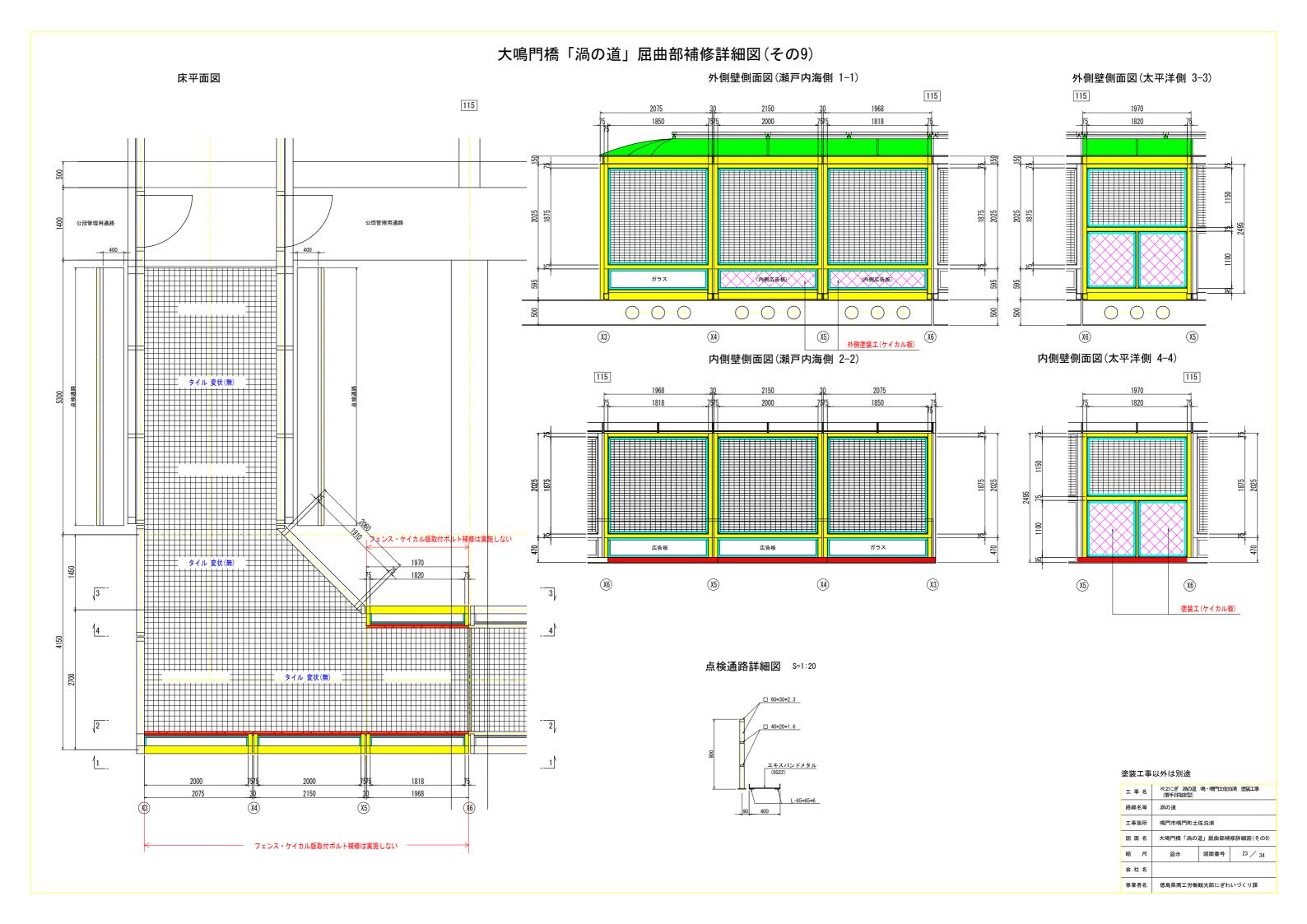
工事名	R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門士佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型)				
路線名等	渦の道				
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦				
図面名	大鳴門橋「渦の道」屈曲部補修詳細図(その5)				
縮尺	図示 図面番号 19 / 34				
会社名					
事業者名	事業者名 徳島県商工労働観光部にぎわいづくり課				

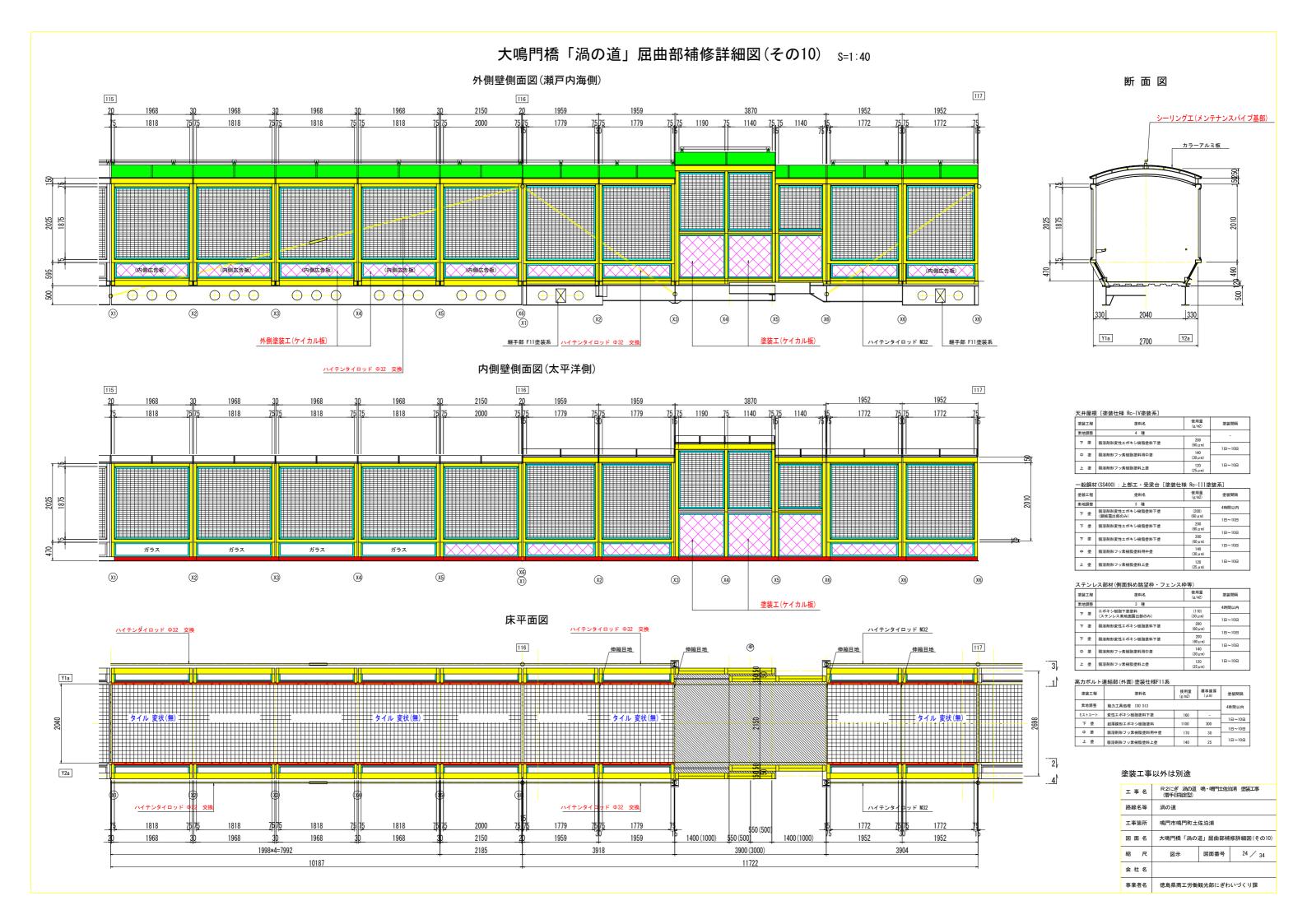
注記) CCFPの貼付けヶ所(凹凸側)は、デッキブレートの腐食進行が著しい側を基本とする。

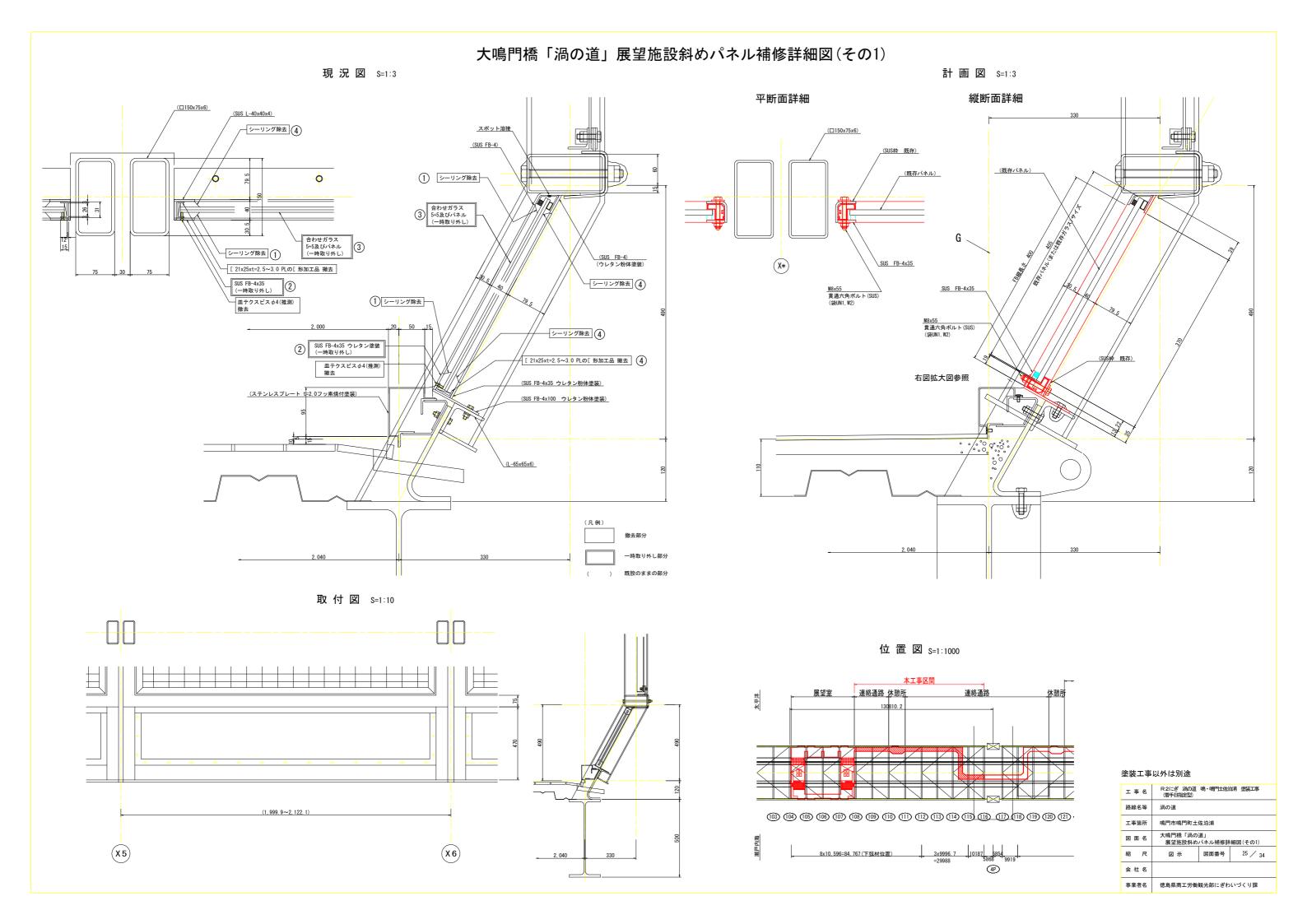


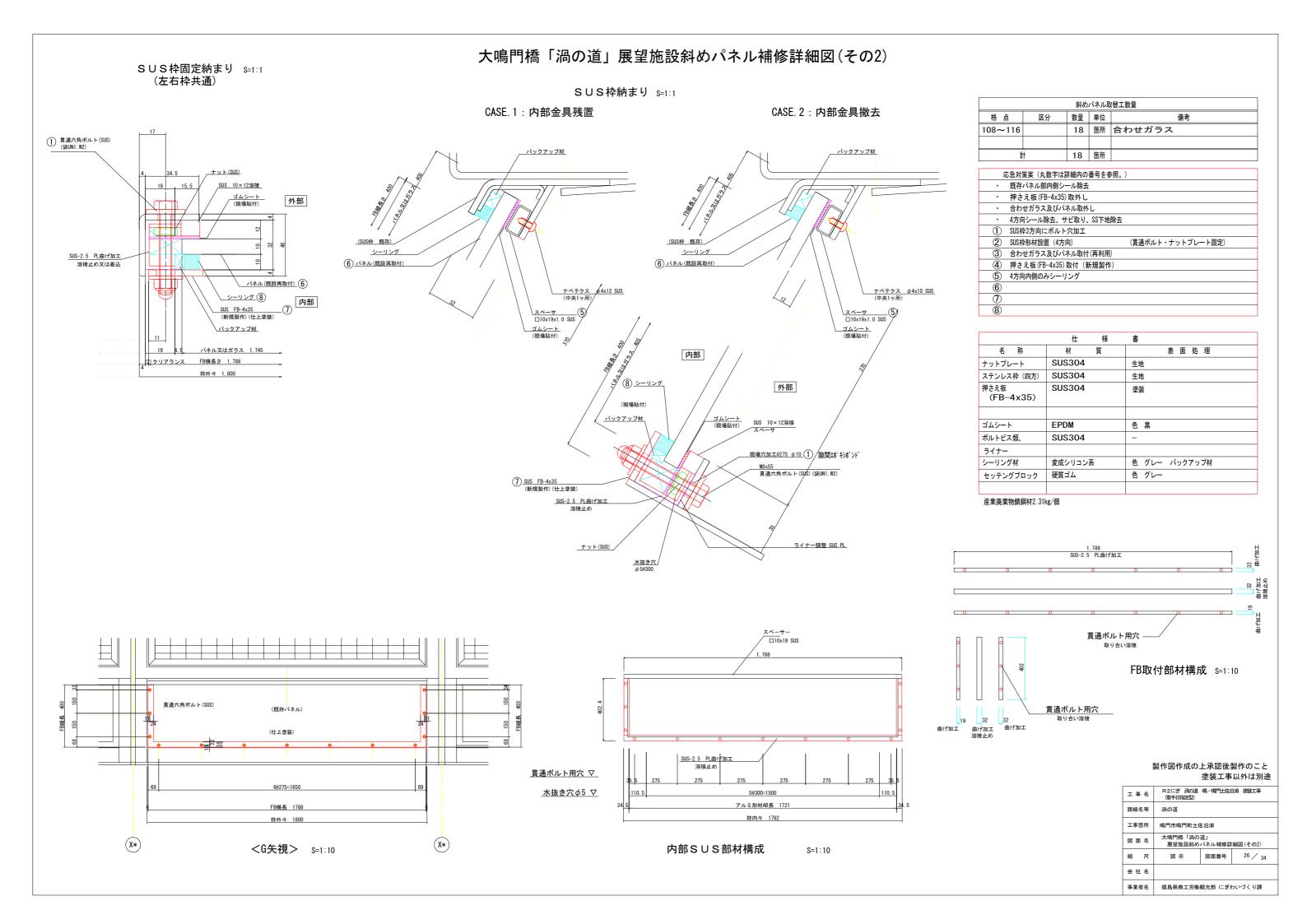




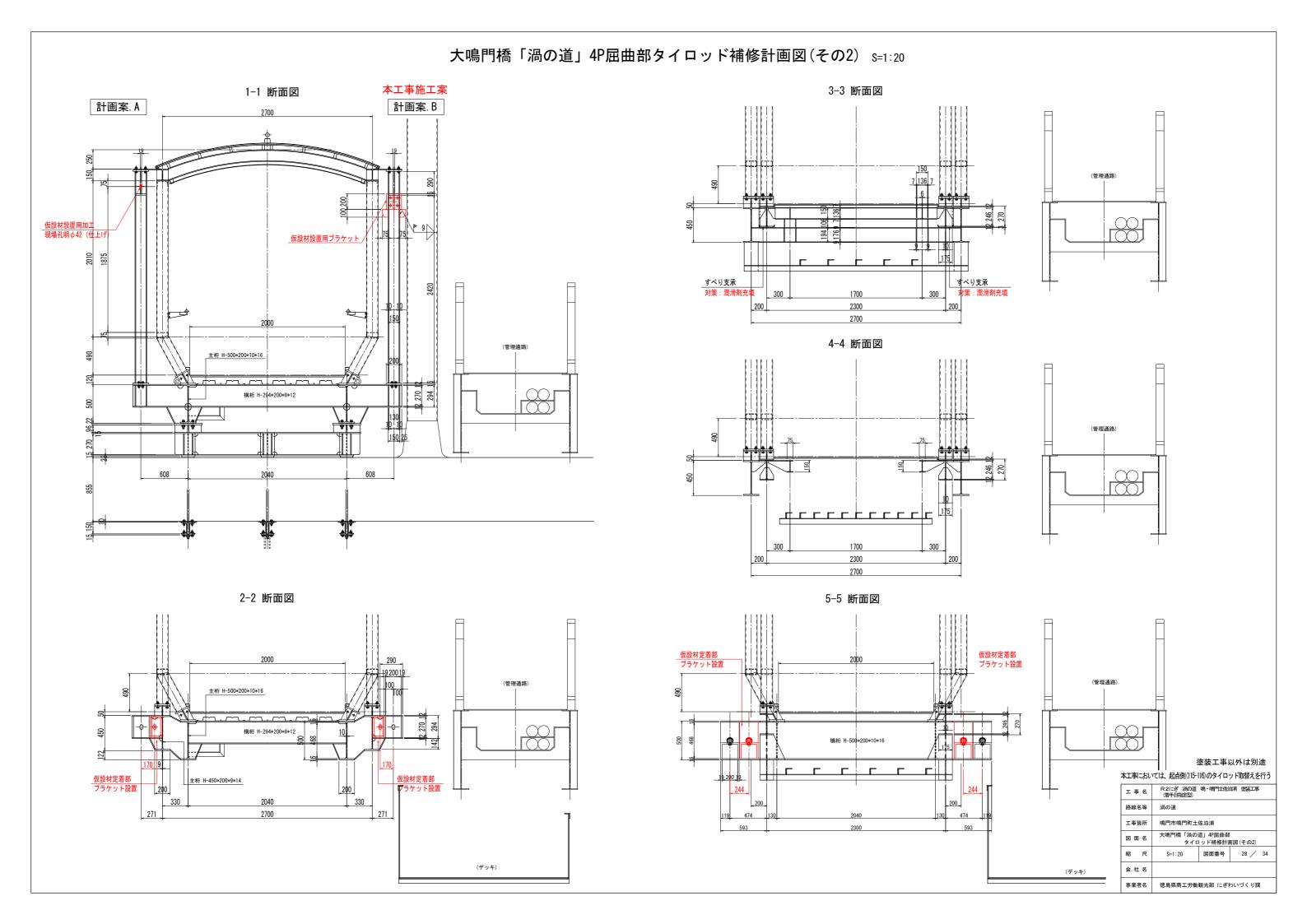








大鳴門橋「渦の道」4P屈曲部タイロッド補修計画図(その1) 本工事施工案 外側壁側面図 S=1:50 計画案. A 計画案. B 115 116 118 2185.4 4@1997. 9=7991. 6 既設タイロッド取り替え 既設タイロッド取り替え 現場孔明φ42 (仕上げ) 既設タイロッド取り替 設タイロッド取り替え $\oplus \oplus \overline{\oplus}$ 仮設引張材 (ワイヤーロープ 仮設引張材 (ワイヤーロープ) 仮設引張材 (ワイヤーロープ) 連絡通路平面図 S=1:50 1 3 10187 3918 9919 (ワイヤーロープ) (ワイヤーロープ) 仮設ブラケット 仮設材設置用加工 仮設ブラケット 仮設ブラケット 仮設ブラケット 仮設ブラケット すべり支承 ハイテンタイロッド M32 ハイテンタイロッド M32 ‡#i H-500*200*10*16 i 主桁 H-500*200*10*1 主桁 H-500*200*10* H-450*200*9*14/ ハイテンタイロッド M32 すべり支承 仮設材設置用加工 仮設ブラケット 仮設ブラケット 仮設ブラケット (デッキ) 仮設引張材 (ワイヤーロープ) 仮設引張材 (ワイヤロープ) 200 (管理通路) 注記) 1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について 協議を行うこと。 2. 部材の加工は、現地で計測し施工寸法を決定後に行うも のとする。 3. 施工手順は、施工者にて細部を決定のこと。 4. 損傷が著しい箇所については、担当者と状況を確認後、 対策方法を協議のこと。 5. 交通誘導員の配置は施工計画をもとに適切に配置のこと。 平面図 S=1:1000 断面図 S=1:300 6. 関係機関協議については、担当者に確認を行い適宜対応 主横トラス (4P部) 渦の道 待合室 7. 施工案Bにて施工すること。 連絡通路 展望室 連絡通路 休憩所 連絡通路 連絡通路 連絡通路 8. 本工事においては、起点側(115-116)のタイロッド取替えを行う (5A) (4P) 塗装工事以外は別途 計画位置 R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門士佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型) 路線名等 2000 鳴門市鳴門町土佐泊浦 タイロッド補修計画図(その1) 図面番号 27 / 34 会社名 事業者名 徳島県商工労働観光部 にぎわいづくり課



大鳴門橋「渦の道」4P屈曲部タイロッド補修詳細図 外側壁側面図 S=1:50 115 116 117 118 10187 11722 4@1997. 9=7991. 6 5854 4@1997. 9=7991. 6 1917.4 "B"部 "E"部 タイロッド構成図 S=1:40 リングジョイント リングジョイント ターンバックル M39ネジ切り M39ネジ切り M39ネジ切り M39ネジ切り M39ネジ長さ150mm M39ネジ長さ150mm M39ネジ長さ150mm M39ネジ長さ150mm ハイテンタイロッド φ32 L=4780 ハイテンタイロッド φ32 L=4770 1-ターンバックル (ネジM39) (S45CN) 2-PL 80*19*240 (SM490A) ハイテンタイロッド φ32 L=10205 ハイテンタイロッド φ32 L=10460 1-ターンバックル (ネジM39) (S45CN) 2-PL 80*19*240 (SM490A) 1-ターンバックル (ネジM39) (S45CN) 2-PL 80*19*240 (SM490A) 1-ターンバックル (ネジM39) (S45CN) 2-PL 80*19*240 (SM490A) 2-ポルト M30 (HT690) 2-ナット M30 (SS400) -1種 2-ボルト M30 (HT690) 2-ナット M30 (SS400) -1種 2-ポルト M30 (HT690) 2-ポルト M30 (HT690) 2-ナット M30(SS400)-1種 2-ナット M30(SS400)-1種 2-座金 M30用(SS400) 2-座金 M30用(SS400) 2-座金 M30用(SS400) 2-座金 M30用(SS400) 1-定着ナット M39 (S45CN) 1-定着ナット M39(S45CN) 1-定着ナット M39(S45CN) 1-定着ナット M39(S45CN) 1-ナット M39(SS400)-3種 1-ナット M39 (SS400) -3種 1-ナット M39(SS400)-3種 1-ナット M39(SS400)-3種 1. タイロッドの部材数値は既設材ボルト位置等を測定後 製作する事。 2. タイロッドの取換え順は117-Y6 側 → Y7 側→116-Y6 側 → Y7 側の順とする。 3. タイロッドの取付部(A部~F部)は、既存の部材をその まま使用する計画とする。施工において、既設部材の 取り換えが必要なときは、適宜担当者と協議のもと対 ターンバックル S=1:10 リングジョイント S=1:10 タイロッド本体 S=1:10 定着ナット S=1:10 応すること。 プレート ワッシャ 4. タイロッド及び付属の部品は、神鋼建材工業(株)のカ (HT690 KST-3) タログを参考に作図している。使用する製品は、所定 の性能を有するものとする。 ねじM39左 塗装工事以外は別途 ねじM39右 ねじM39 ねじM39 本工事においては、起点側(115-116)のタイロッド取替えを行う R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門士佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型) ねじM30 ねじM30 孔径 φ 20 路線名等

鳴門市鳴門町土佐泊浦

縮尺

会 社 名事業者名

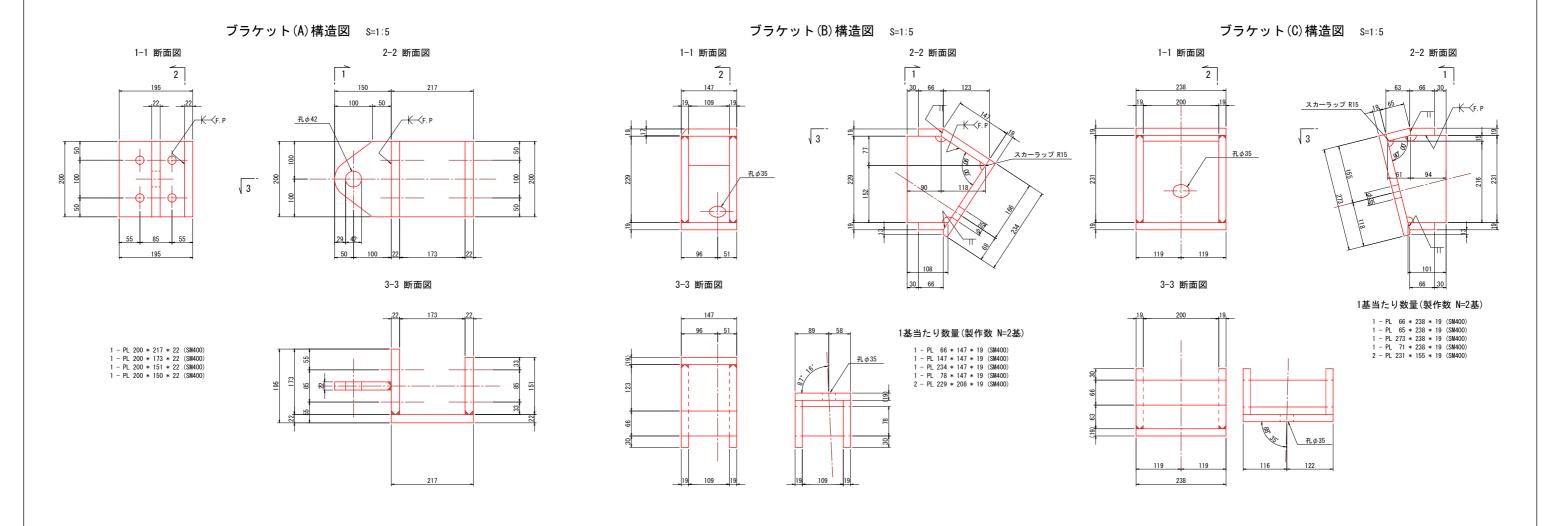
タイロッド補修詳細図

徳島県商工労働観光部 にぎわいづくり課

図面番号 29 / 34

大鳴門橋「渦の道」4P屈曲部タイロッド補修仮設計画図(計画案.B その1) 外側壁側面図 S=1:50 117 115 116 118 仮設タイロープ長 仮設ケーブル _{S=1:10} N=4本 タイプA タイプB 共心ストランドロープ φ22.4 (7*19) ねじM39 285 ハイテンタイロッド φ32 フォークエンドスリーブ ネジエンドスリーブ (\$25CN) ネジエンドスリーブ (S25CN) ネジエンドスリーブ (S25CN) "C"部詳細図 S=1:10 "A"部詳細図 S=1:10 "B"部詳細図 S=1:10 1-1 断面図 2-2 断面図 1-1 断面図 2-2 断面図 1-1 断面図 2-2 断面図 2 2 √ 3 3 現場孔φ23.5 3-3 断面図 3-3 断面図 3-3 断面図 塗装工事以外は別途 0,5 150 Q₁5 本工事においては、起点側(115-116)のタイロッド取替えを行う 鳴門市鳴門町土佐泊浦 タイロッド補修仮設計画図(計画案 B その1) 30 / 34 図面番号 会社名 事業者名 徳島県商工労働観光部 にぎわいづくり課

大鳴門橋「渦の道」4P屈曲部タイロッド補修仮設計画図(計画案.B その3)



本工事においては、起点側(115-116)のタイロッド取替えを行う					
工事名	R2にぎ 渦の道 鳴・鳴門上佐泊浦 塗装工事 (着手日指定型)				
路線名等	渦の道				
工事箇所	鳴門市鳴門町土佐泊浦				
図面名	大鳴門橋「渦の道」4P屈曲部 タイロッド補修仮設計画図(計画案.B その3)				
縮尺	図示	図面番号	31 / 34		
会社名					
事業者名	事業者名 徳島県商工労働観光部 にぎわいづくり課				

